

大槌町復興レポート

令和2年1月1日現在

(令和2年4月発行)

岩手県大槌町



目次

	スライド番号		スライド番号
I 東日本大震災津波の概要			
1 地震及び津波の概要	1	(6) 放課後こども教育センター	26
2 被害の状況等	3	(7) 公民館	27
3 町方地区の状況	4	(8) 集会所	27
		(9) 避難路	28
II 第9次大槌町総合計画の概要	5	(10) 大槌町文化交流センター	29
		(11) 大槌駅観光交流施設	30
III 復旧・復興の進捗状況	8	5 震災津波伝承	31
町方地区を中心とした航空写真	8	(1) 納骨堂	31
1 町民生活の状況	10	(2) デジタルアーカイブ	32
(1) 人口及び世帯数の推移	10	(3) 生きた証	33
(2) 応急仮設住宅の設置状況	11	(4) 震災伝承展示	34
(3) 町外避難者数等	13	6 生活再建と支援	35
2 町の復旧・復興の状況	14	(1) 地域復興協議会とコミュニティ協議会	35
(1) 予算の状況	14	(2) 自治会等の設立状況	36
(2) 復興事業の進捗状況 ～職員数～	15	(3) ボランティア数の推移	37
(3) 復旧事業の進捗状況	16	7 スケジュール	38
(4) 復興事業の進捗状況	17	(1) 面整備	38～39
(5) 復興事業の進捗状況 ～災害公営住宅～	20	(2) 災害公営住宅	40～41
3 産業の状況	21		
(1) 生業の状況	21	IV 各地区の土地利用の状況	
(2) 水産業の状況	22	1 町方地域、小枕・伸松地域	42～47
4 公共施設の再建状況	24	2 安渡地域	48～52
(1) 消防署	24	3 赤浜地域	53～56
(2) 消防屯所	24	4 吉里吉里地域	57～60
(3) 消防会館	24	5 沢山地域	61
(4) 県立大槌病院	25	6 浪板地域	62
(5) 大槌学園	26		
		V 各事業の問い合わせ先	63

I 東日本大震災津波の概要

1. 地震及び津波の概要

項 目	東日本大震災津波
発生日時	平成23年3月11日(金) 14時46分頃
震央地名	三陸沖(北緯38.06.2度 東経142.51.6度)
震源の深さ	24km
規 模	マグニチュード9.0(モーメントマグニチュード)
周辺の震度	震度6弱(釜石市)
津 波	3月11日 14時49分 大津波警報発表 3月12日 20時20分 津波警報 3月13日 7時30分 津波注意報に切替 3月13日 17時58分 津波注意報解除 ※津波の最大波 表1-1
津波浸水高	表1-2
津波痕跡高	痕跡高最大13.7m(安渡)
浸水面積	4平方キロメートル(住宅・市街地面積の52%)

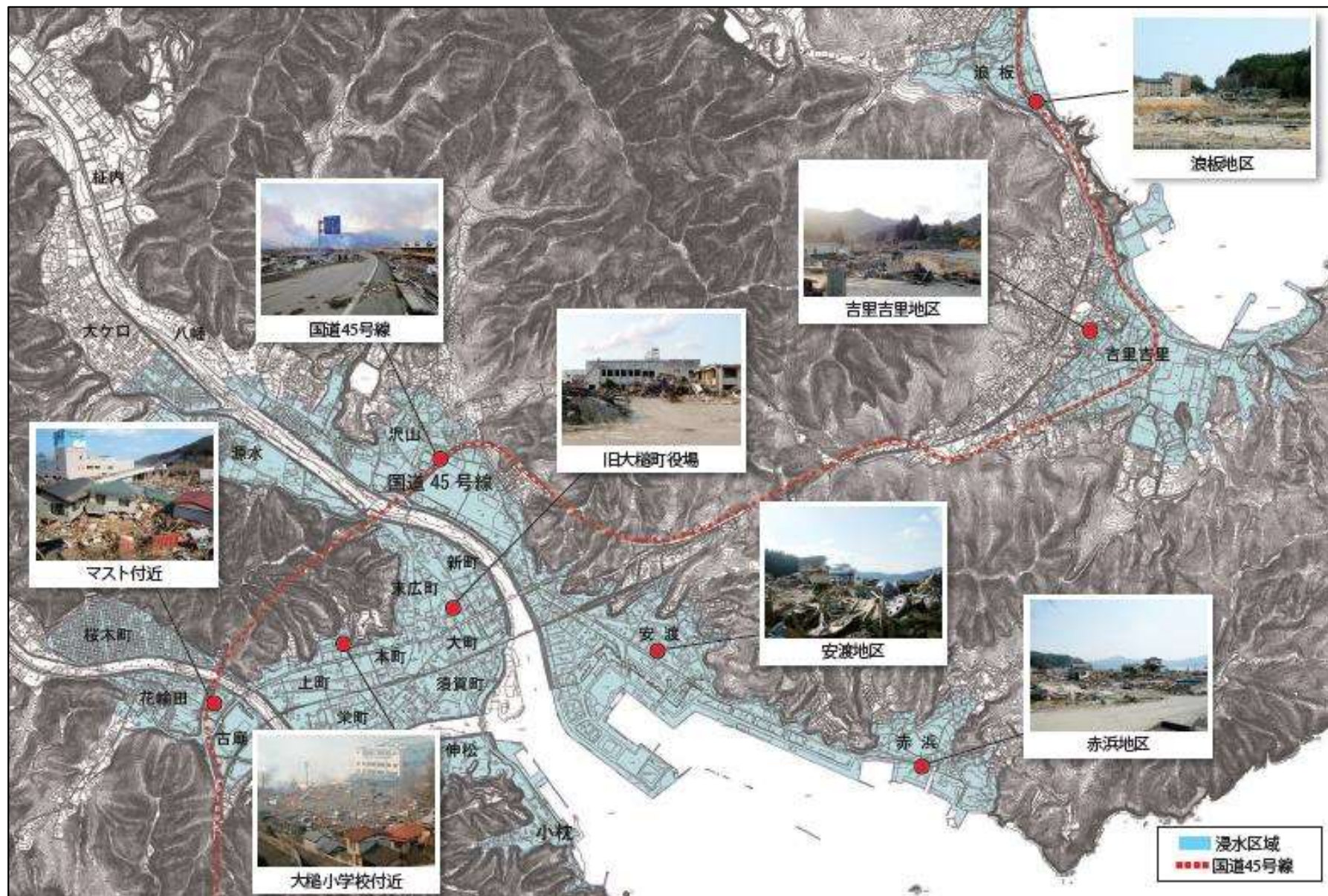
表1-1

調査地域	最大波
釜 石	15時21分 4.2m以上
宮 古	15時26分 8.5m以上
大船渡	15時18分 8.0m以上
久慈港	15時21分 8.6m以上

表1-2

調査地域	津波浸水高
吉里吉里	16.1m
吉里吉里漁港東側	22.2m
赤浜	12.9m
新港町	12.7m
町役場付近	10.7m
浪板 (※津波遡上高)	19.1m

1. 地震及び津波の概要



津波浸水区域

2. 被害の状況等

被害の区分		被害	備考
人的被害	死者	820人	身元判明者数
	行方不明者	414人	うち死亡届出数 413人
	震災関連死	52人	
	計	1,286人	
家屋被害 (H27.4確定)	全壊・半壊	4,167棟	
	一部損壊	208棟	
	計	4,375棟	
産業被害	水産業	5,127,926千円	水産施設、漁船、養殖施設等
	農業	610,000千円	水田、畑、用水路、農道
	林業	271,741千円	林野、林道
	商工業	14,039,490千円	建物、機械設備、商品等
	観光業	1,684,607千円	観光施設、自然公園
	計	21,733,764千円	
公共施設 被害	役場庁舎等	9,555,102千円	建物、公用車等
	消防施設等	427,364千円	庁舎、機械、装備、消火栓等
	道路・海岸等	41,181,244千円	公共下水道等
	上水道施設	2,213,311千円	ポンプ場等
	学校	3,044,796千円	建物、設備等
	社会教育施設	1,305,284千円	公民館、図書館、運動場等
	社会福祉施設	136,660千円	児童・障がい・高齢者・福祉施設等
	計	57,863,761千円	
産業・公共施設被害(合計)		79,597,525千円	

3. 町方地区の状況

震災前



震災直後



現在 (R1年12月18日撮影)



城山から見た中心市街地の様子

Ⅱ 第9次大槌町総合計画の概要

● 計画策定の趣旨

第9次大槌町総合計画は、平成30年度末に「大槌町東日本大震災津波復興基本計画」の計画期間が終了となるため、その後継として策定するものです。

本計画は町民憲章を踏まえ、町民と行政との協働により、持続可能なまちづくりに向けて着実に進んでいくための総合的な指針となるものです。

● 計画の構成と期間

区分	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
基本構想	基本構想（10 年間）									
基本計画	前期基本計画（5 年間）					後期基本計画（5 年間）				
実施計画	3 年間単位で 1 年ごとのローリング									

Ⅱ 第9次大槌町総合計画の概要

基本理念

魅力ある人を育て
新しい価値を創造し続けるまち大槌

まちづくりの基本方針

産業・観光

基本
方針

1 産業を振興し町民所得を向上させるまちづくり

健康・福祉

基本
方針

2 健康でぬくもりのあるまちづくり

教育・文化

基本
方針

3 学びがふるさとを育て
ふるさとが学びを育てるまちづくり

安全・快適

基本
方針

4 安全性と快適性を高めるまちづくり

地域振興・
行財政運営

基本
方針

5 将来を見据えた持続可能なまちづくり

震災復興

基本
方針

6 未来につなげる着実な復興まちづくり

Ⅱ 第9次大槌町総合計画の概要

大槌町東日本大震災津波復興基本計画に掲げた基本方針を継承し、復興に向けた切れ目のない取組として「未来につなげる着実な復興まちづくり」を新たに掲げ、次の4つの施策で着実に進めます。

未来につなげる着実な復興まちづくり

基本方針

6

基本施策

主な取組

1. 事業者の本設再建と
産業の再生

- ① 被災事業者の本設再建に向けた支援
- ② 復興に向けた雇用対策の充実

2. 支え合い誰もが暮らし続けられる
地域社会づくり

- ① 仮設住宅から復興市街地への移行支援
- ② 被災者の生活再建支援
- ③ 復興市街地におけるコミュニティの再生

3. 未来の大槌人の育成／
文化の再生と知の継承

- ① 被災した地域施設の再生と多目的な活用
- ② 防災文化を継承し、自然・文化を再生する町民活動の展開（略）
- ③ 子どもたちが安心して学べる環境づくり

4. 魅力ある持続可能なまちづくり／
地域資源としての風景の再生

- ① 減災・情報伝達・避難・救援活動等に配慮した復興市街地づくり
- ② 災害への耐性、環境への配慮、長期的維持管理の視点を導入した社会基盤・公共施設の整備

Ⅲ 復旧・復興の進捗状況

町方地区を中心とした航空写真（H29.12.20撮影）



- 1 大槌学園・大槌高校
- 2 大槌 I. C.
- 3 新大槌トンネル
- 4 大槌消防署
- 5 大槌町文化交流センター
- 6 大槌郵便局
- 7 大槌町役場
- 8 中央公民館
- 9 桜木町地区避難路
- 10 県立大槌病院
- 11 大槌駅

Ⅲ 復旧・復興の進捗状況

H29.12寺野↓



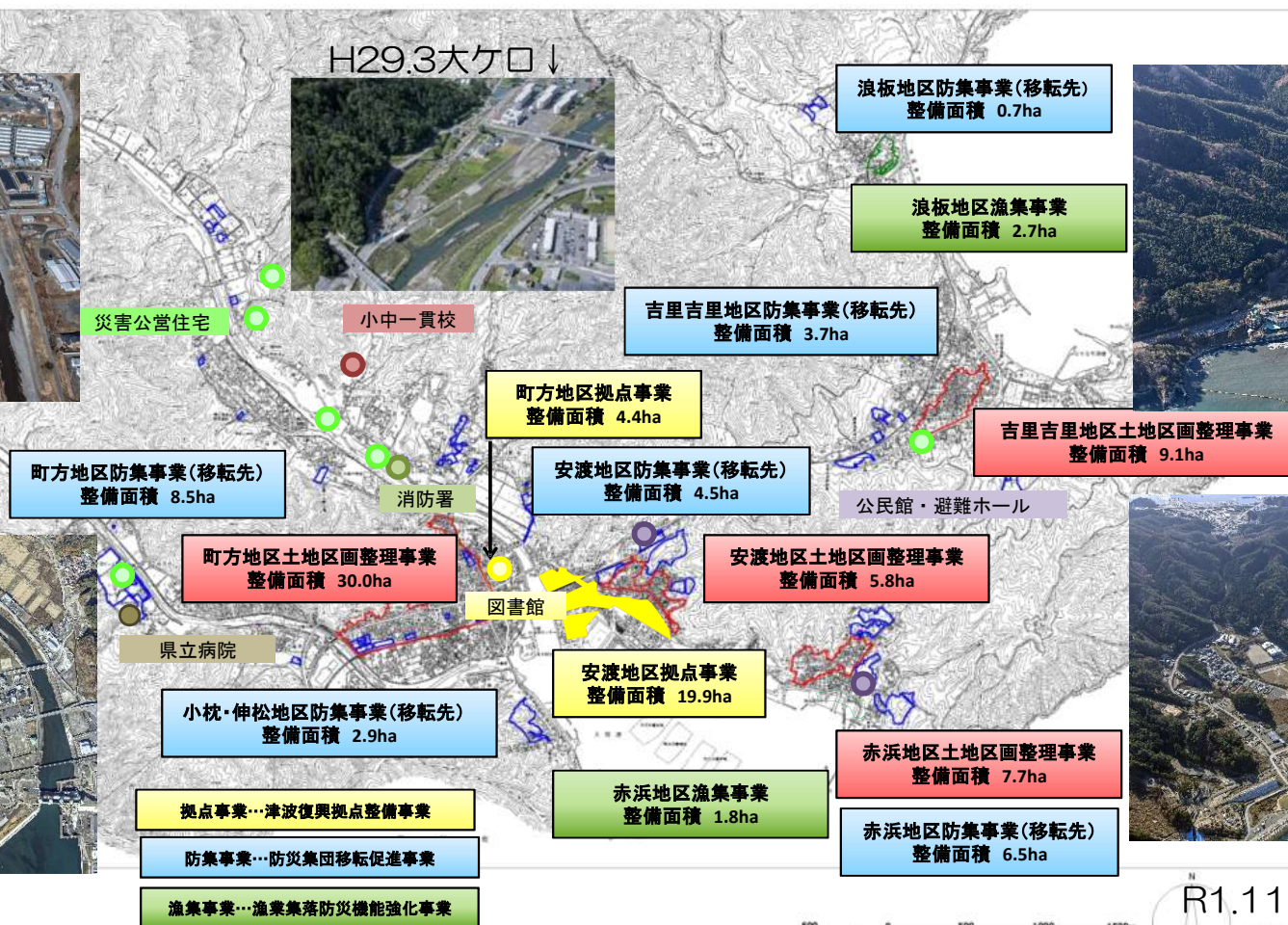
H29.3大ケ口↓



R1.11 浪板↓



R1.11 町方↓



R1.11 吉里吉里↓



R1.11 赤浜↓

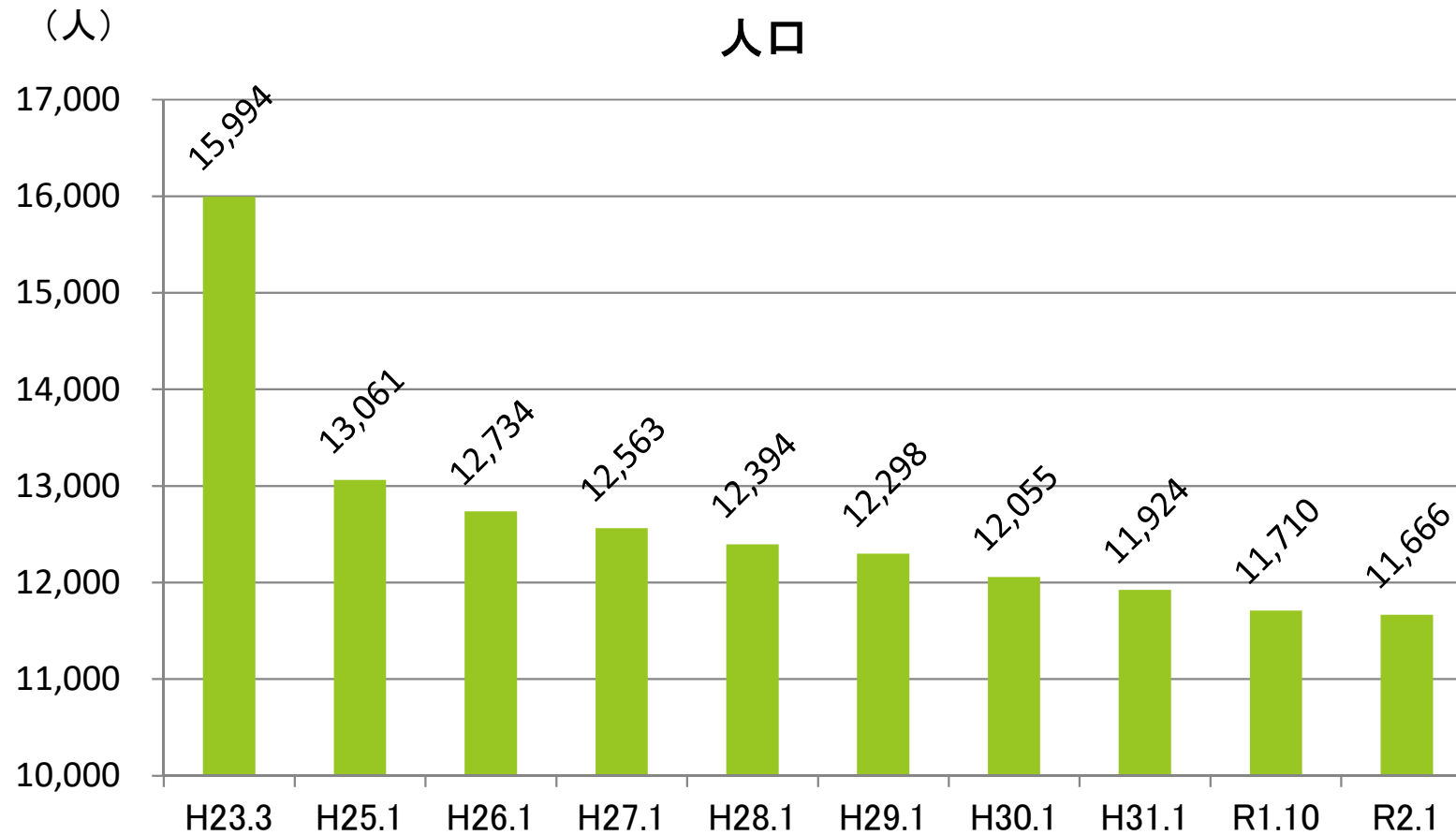


R1.11
安渡→

← R1.11
小枕・伸松



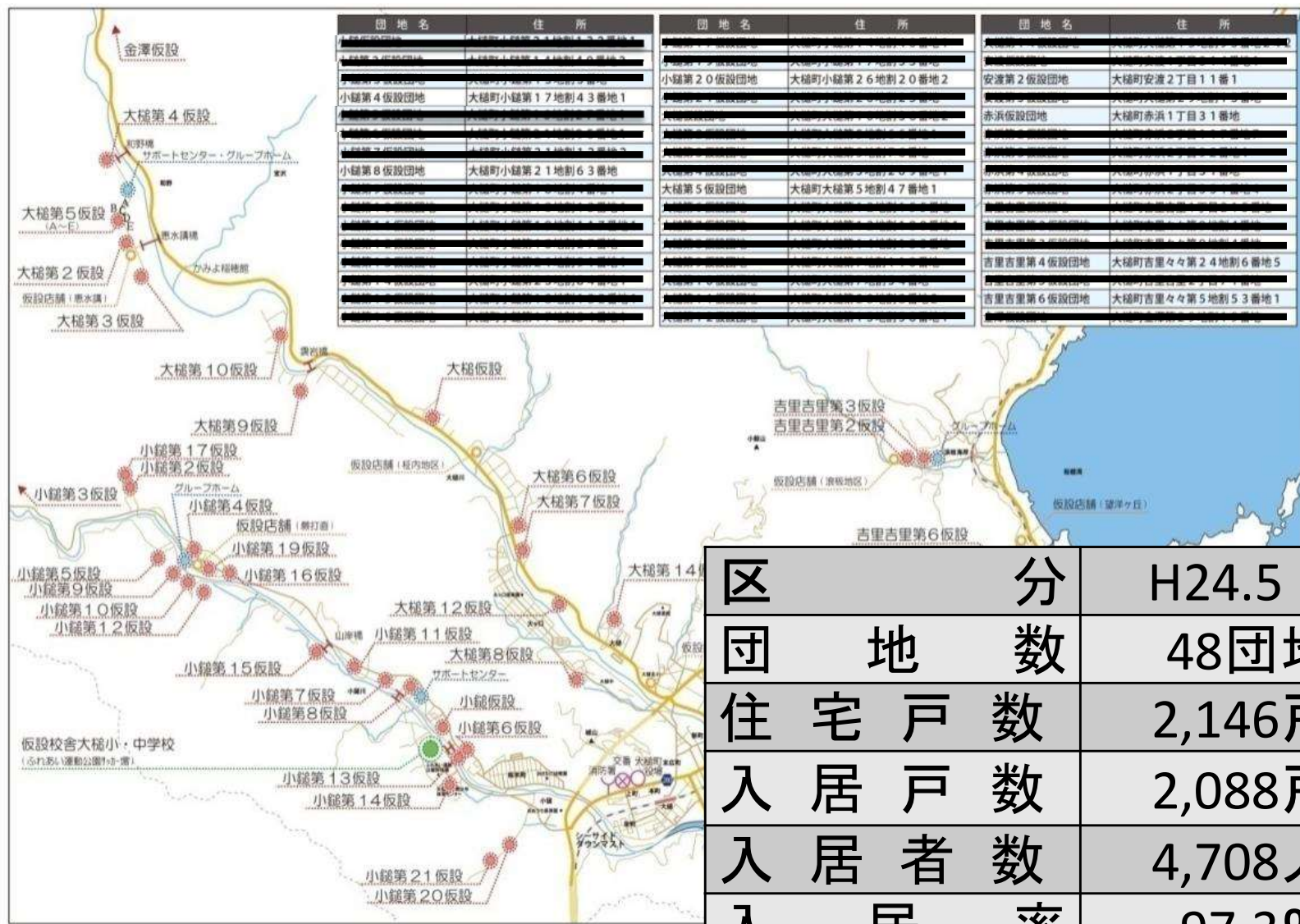
1. 町民生活の状況 (1)人口及び世帯数の推移



震災前 (H23.3.1)	現在 (R2.1.1)	増 減
15,994 人	11,666 人	▲4,328 人
6,348世帯	5,324世帯	▲1,024世帯

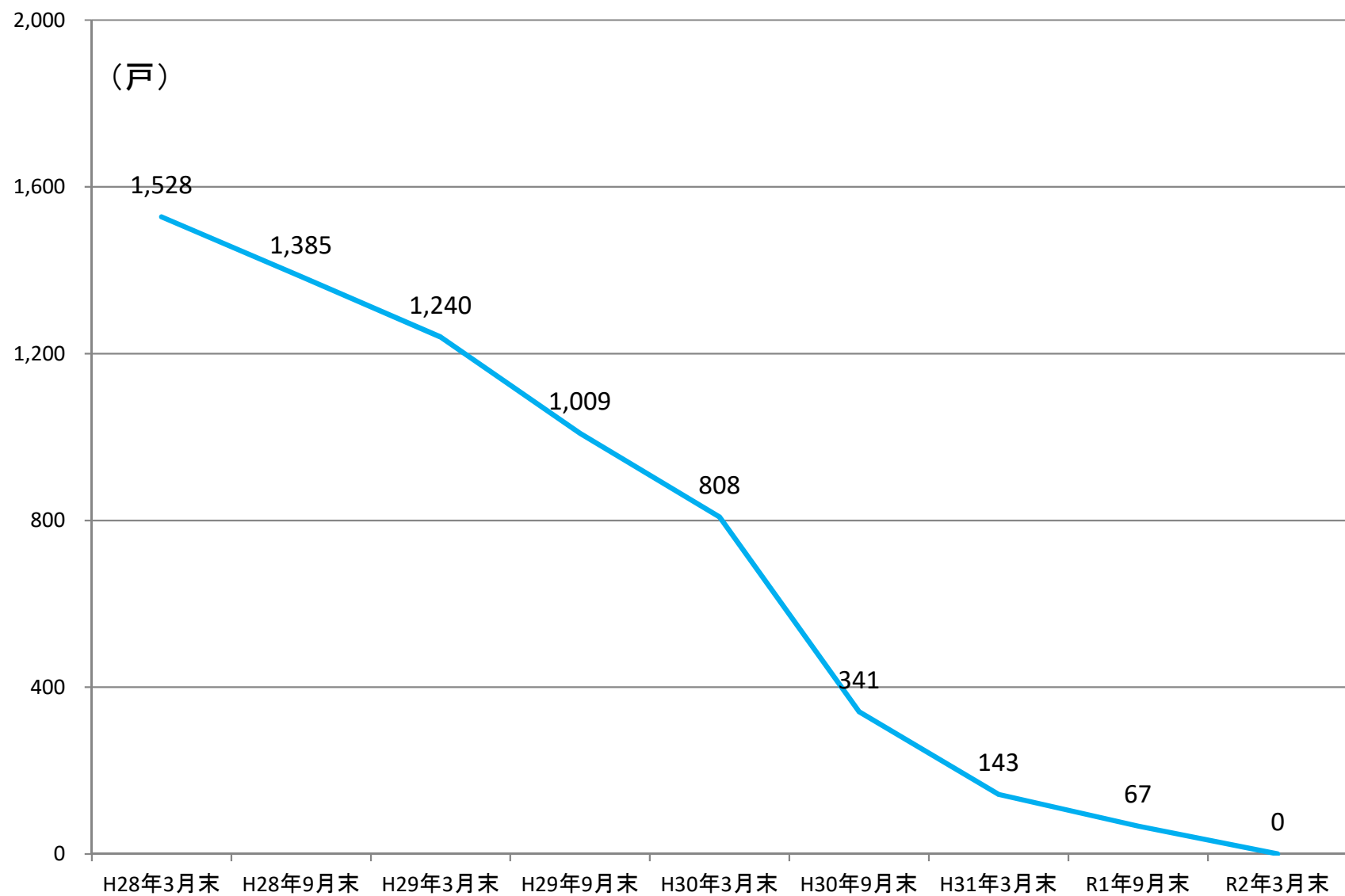
※住民基本台帳による数値

(2) 応急仮設住宅の設置状況



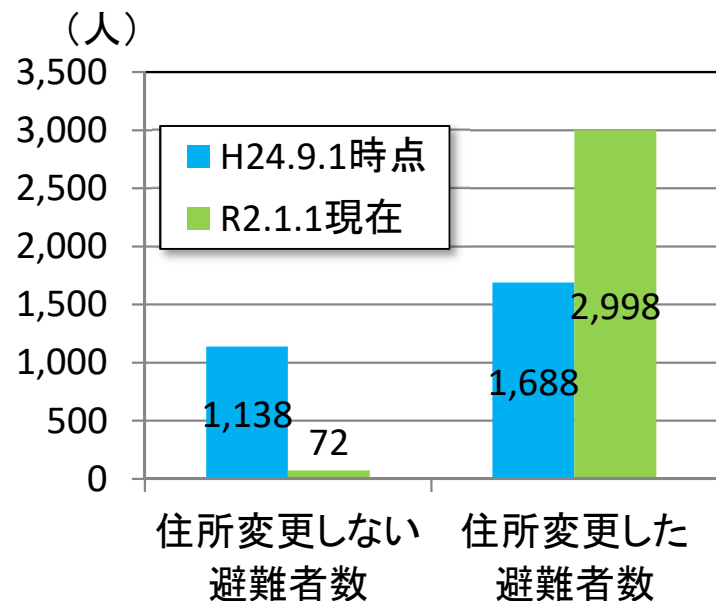
区	分	H24.5	R2.1
団	地	48団地	8団地
住	宅	2,146戸	484戸
入	居	2,088戸	36戸
入	居	4,708人	68人
入	居	97.3%	7.4%
空	き	58戸	448戸

(2) 応急仮設住宅の状況 ～入居見込戸数～



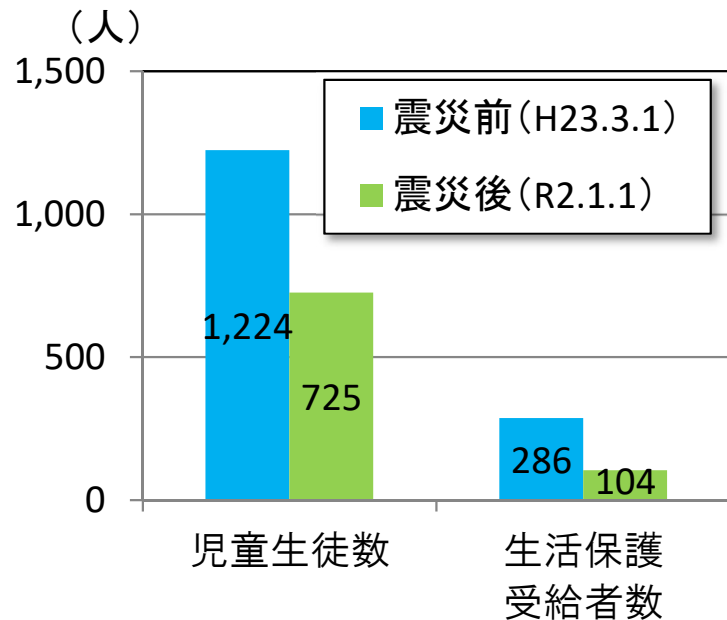
(3) 町外避難者数等

○町外避難者数



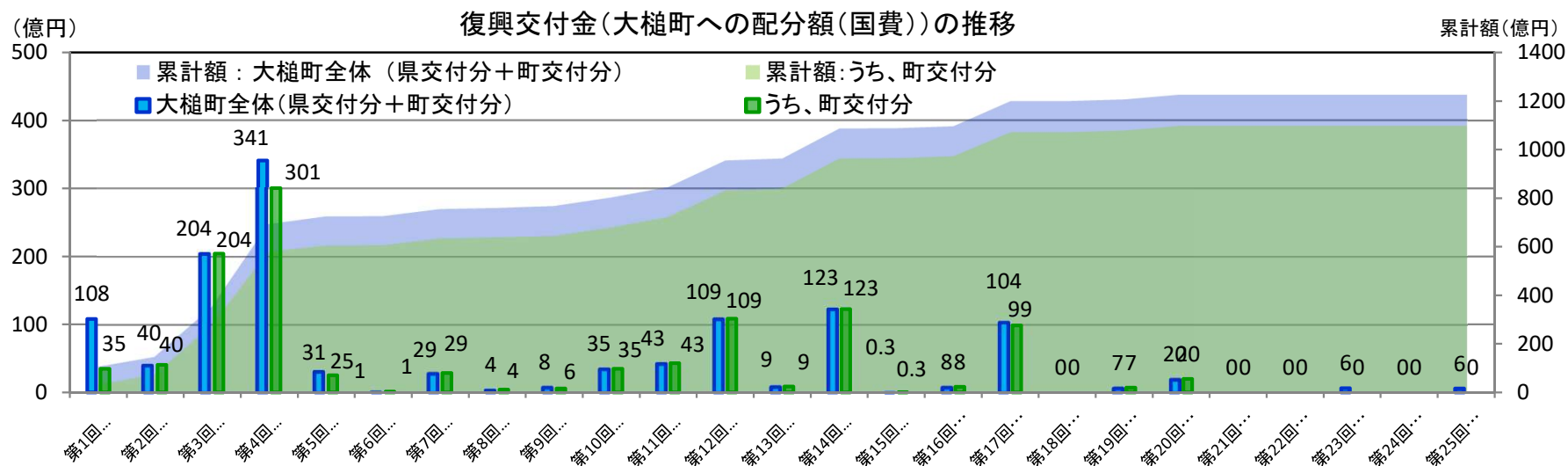
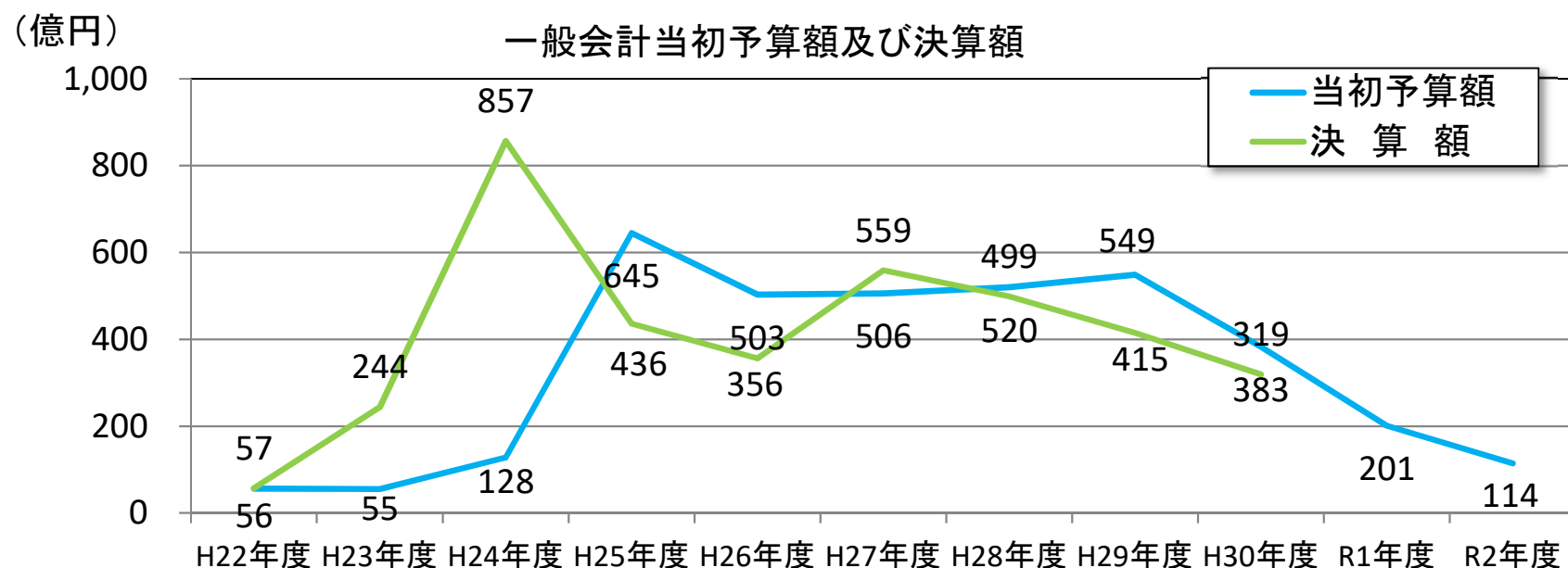
区 分	H24.9.1時点	R2.1.1現在	増 減
住所変更しない避難者数	1,138人	72人	▲1,066人
住所変更した避難者数	1,688人	2,998人	1,310人
計	2,826人	3,070人	244人

○児童生徒数・生活保護受給者数



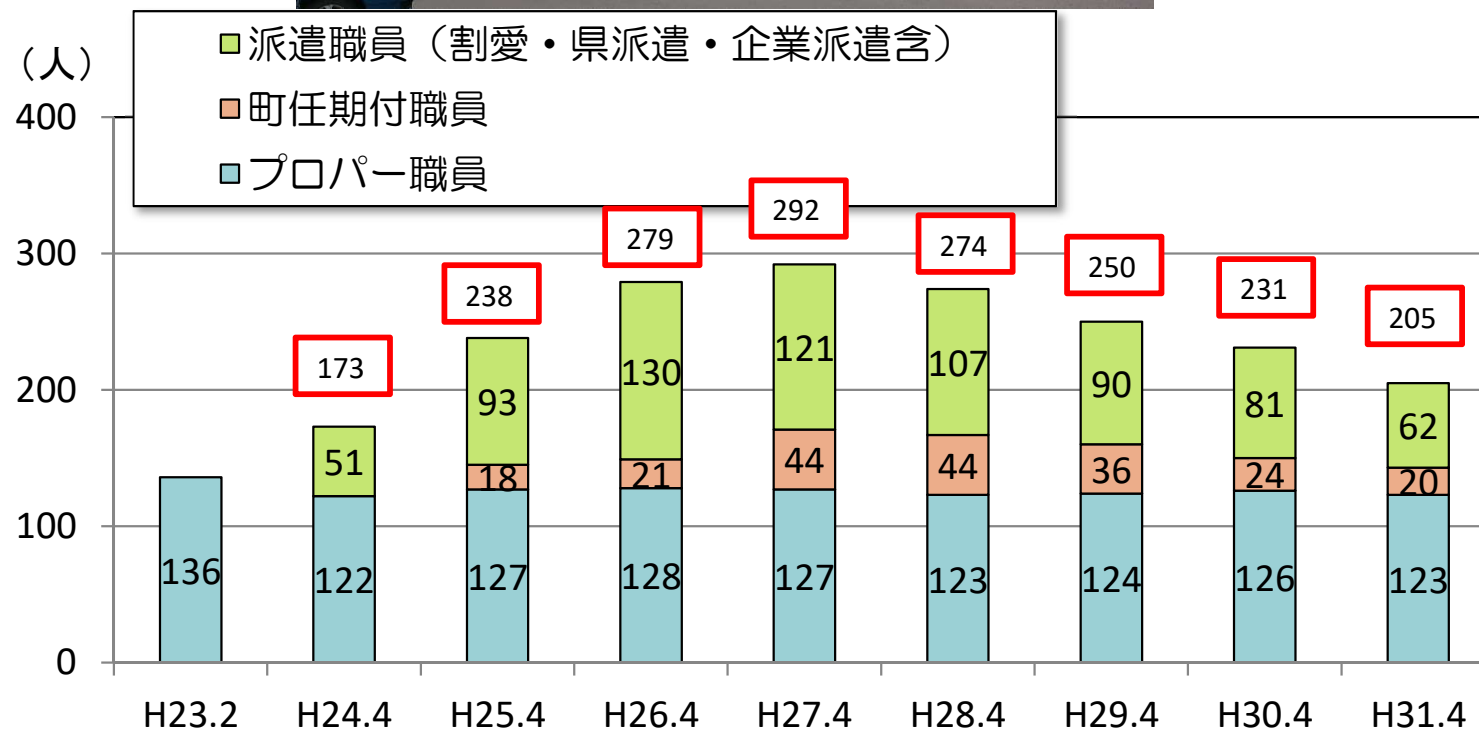
区 分	震災前 (H23.3.1)	震災後 (R2.1.1)	増 減
児 童 生 徒 数	1,224人	725人	▲499人
生活保護受給者数	286人	104人	▲186人

2. 町の復旧・復興の状況 (1) 予算の状況



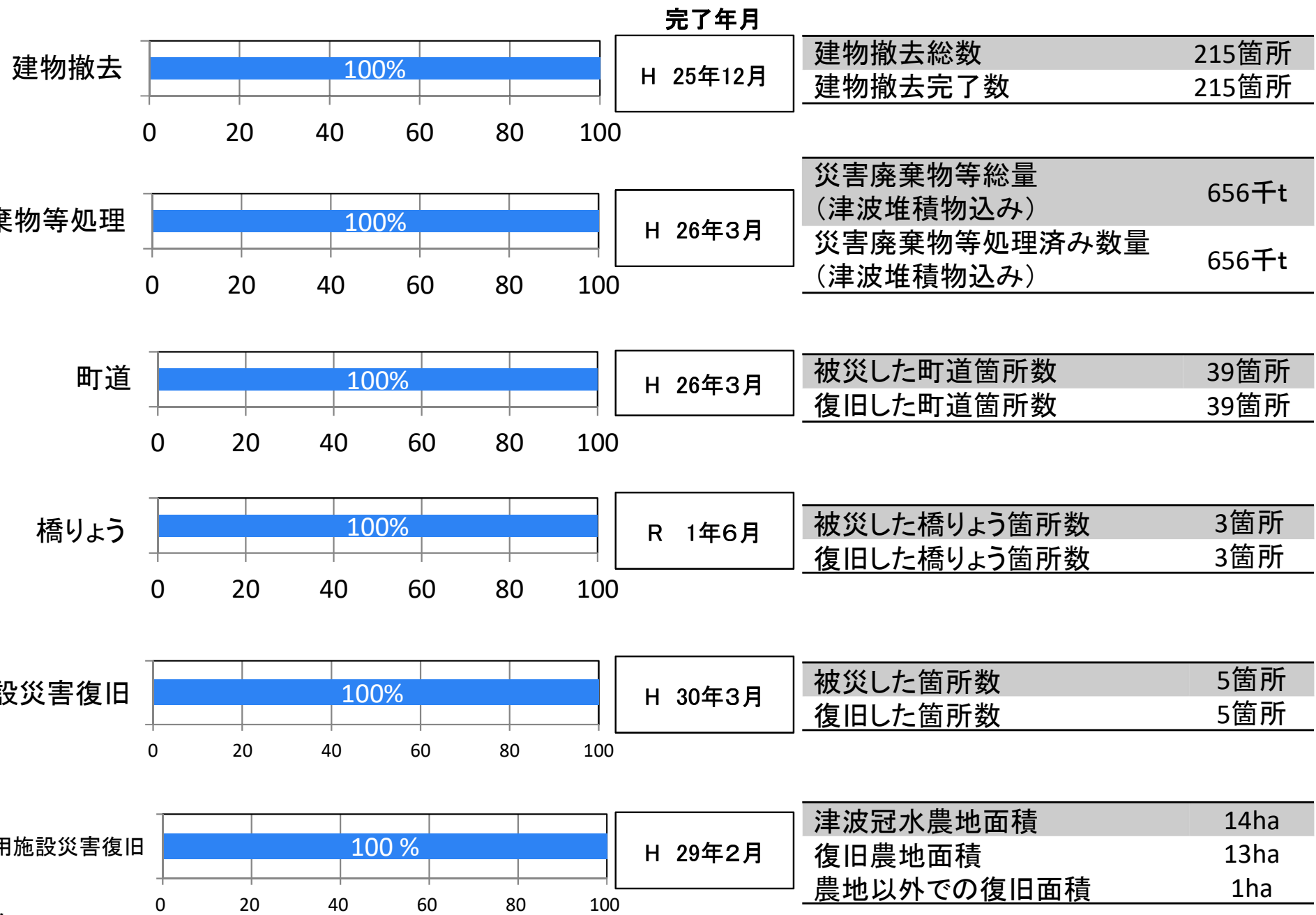
(2) 復興事業の進捗状況 ～職員数～

○職員数の推移



※H31.4.1現在

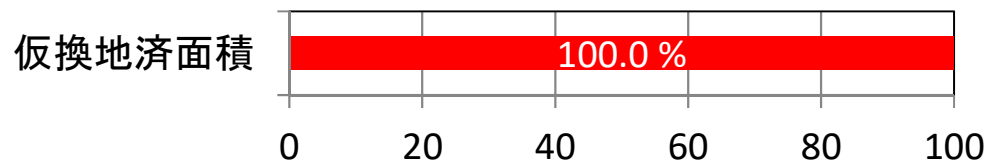
(3) 復旧事業の進捗状況



※R2.1.1現在

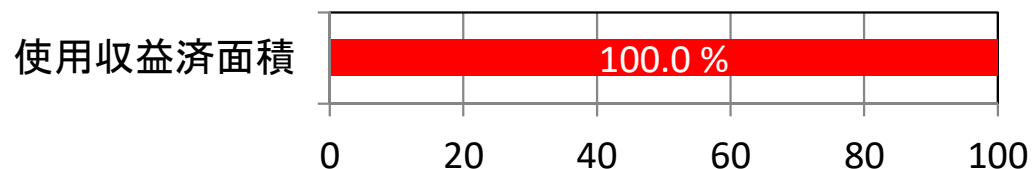
(4) 復興事業の進捗状況

① 土地区画整理事業



完了年月
H 3 1 年 1 月

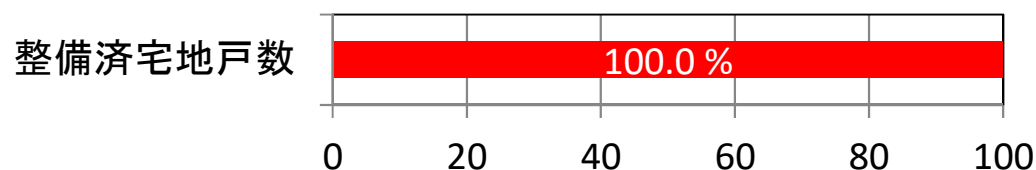
換地計画面積	345,642.6m ²
仮換地済面積	345,642.6m ²



完了年月
H 3 1 年 1 月

換地計画面積	345,642.6m ²
使用収益済面積	345,642.6m ²

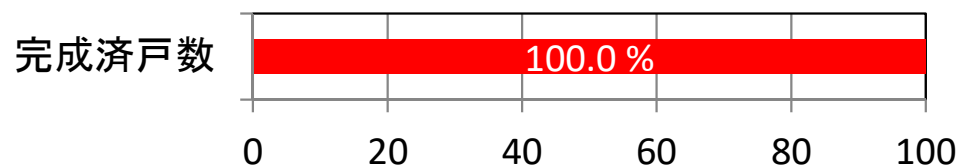
② 防災集団移転事業



完了年月
H 3 1 年 3 月

計画宅地数	422戸
整備済宅地戸数	422戸

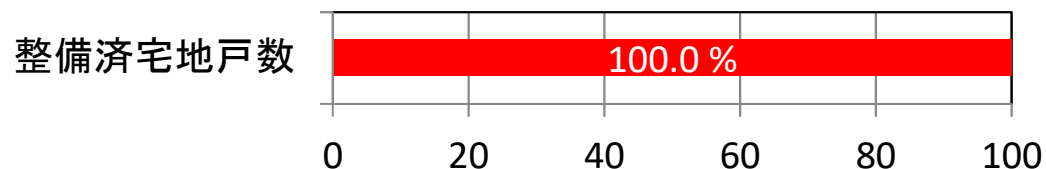
③ 災害公営住宅



完了年月
R 1 年 1 1 月

計画戸数	876戸
完成済戸数	876戸

④ 漁業集落防災機能強化事業



完了年月
H 2 9 年 7 月

計画戸数	12戸
整備済宅地戸数	12戸

(4) 復興事業の進捗状況

① 土地区画整理事業

地 区		町 方	安 渡	赤 浜	吉里吉里	計
面積 (ha)	※1	30.0	5.8	7.7	9.1	52.6
計画人口 (人)	※1	2100	390	360	550	3,400
都市計画決定	当初	※1	H24.9.28	H24.9.28	H24.9.28	
	最新	※1	H27.10.26	H30.12.3	H26.12.8	H27.8.19
事業計画認可	当初	※1	H25.3.7	H25.3.7	H25.3.7	
	最新	※1	H31.3.7	R 1.7.17	H30.2.26	H31.3.1
宅地完成年月	※2	H29.11	H31.1	H30.3	H29.12	
換地処分年月		H31.1	R2.2(予定)	H30.10	H30.3	

② 防災集団移転促進事業

地 区		町方・小枕・伸松		安 渡	赤 浜	吉里吉里	浪 板	計
移転促進区域 面積（ha）	地区面積	※1	28.5	13.6	6.7	8.3	3.3	60.4
	住宅用地面積	※1	20.3	11.2	6.5	5.9	2.3	46.2
被災前戸数（戸）		※1	918	482	140	177	47	1764
移転先住宅団地（戸） （）内は団地内の災害公営 住宅戸数		※2	270 (38)	65 (0)	84 (36)	66 (0)	11 (0)	496 (74)
移転先団地面積（ha）		※1	12.1	4.5	7.5	3.7	0.7	28.5
国土交通大臣 同意・変更同 意	当初	※1	H24.9.24	H24.9.24	H24.9.4	H24.9.24	H24.9.24	
	最新	※1	H30.8.10					
宅地完成年月		※2	H29.12	H31.1	H31.3	H28.9	H27.6	

R2.1.1現在 ※1:最新の事業計画、※2:最新の社会資本の復旧・復興ロードマップ(基準日:令和元年9月30日)の数値

(4) 復興事業の進捗状況 ～区画整理等～

撮影場所：町方地区

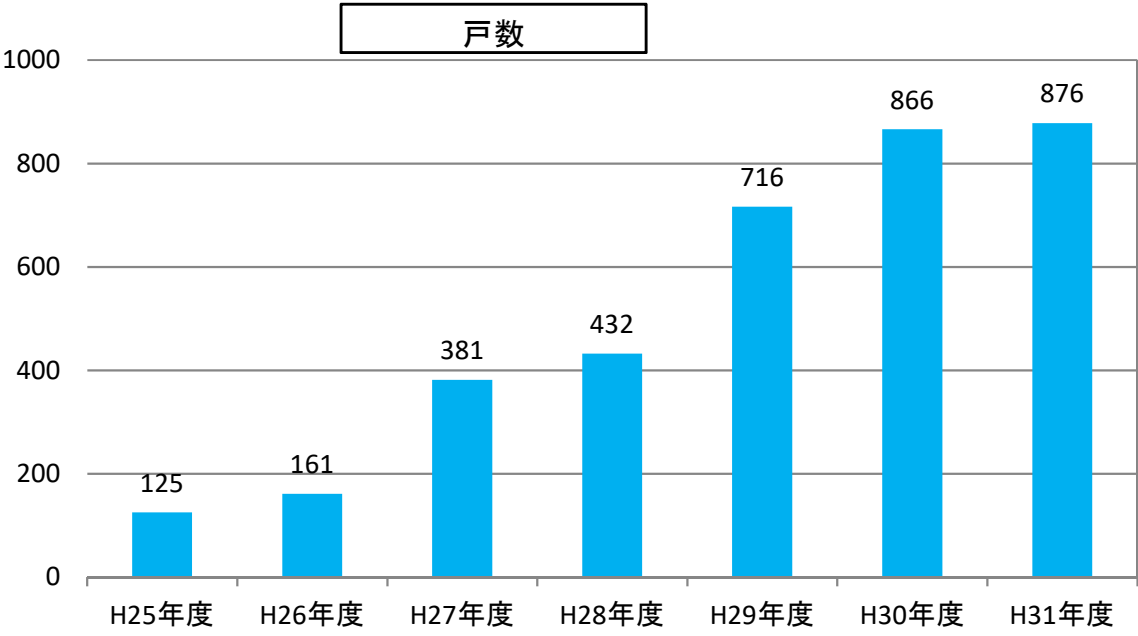


復興まちづくり(区画数)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計
土地区画整理	0	23	100	558	277	9	967
防災集団移転	6	89	71	142	103	11	422
漁業集落防災機能強化	0	0	0	12	0	0	12
区画合計	6	112	171	712	380	20	1,401
割合(%)	0	8	21	71	99	100.0	
累計	6	118	289	1,001	1,381	1,401	

(5)復興事業の進捗状況 ～災害公営住宅～

災害公営住宅戸数



	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
単年度	125	36	220	51	284	150	10
累計	125	161	381	432	716	866	876

御社地町営住宅 H29.12 完成

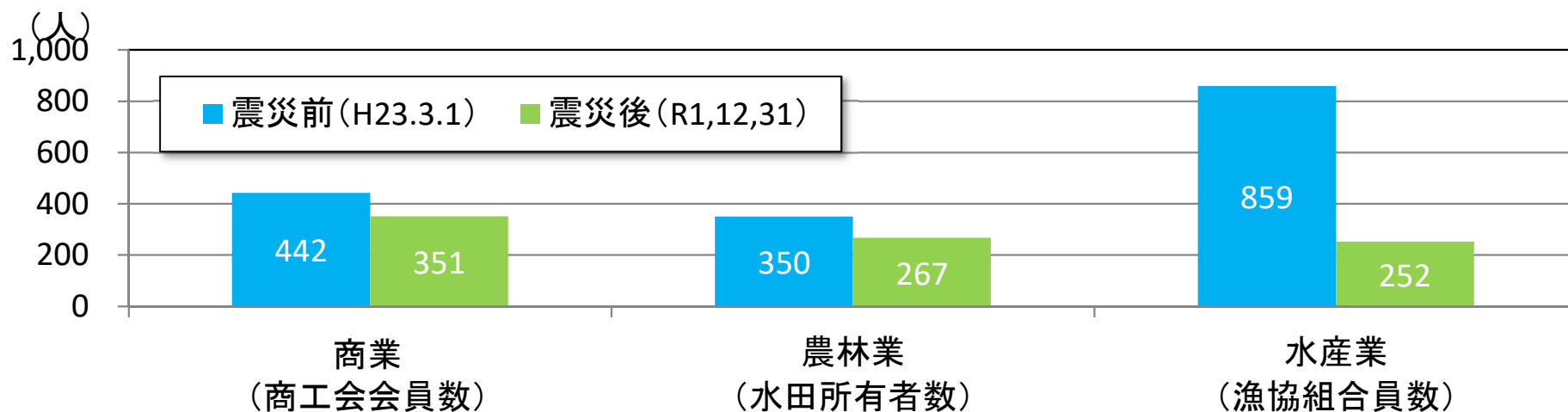


赤浜町営住宅 H29.12 完成

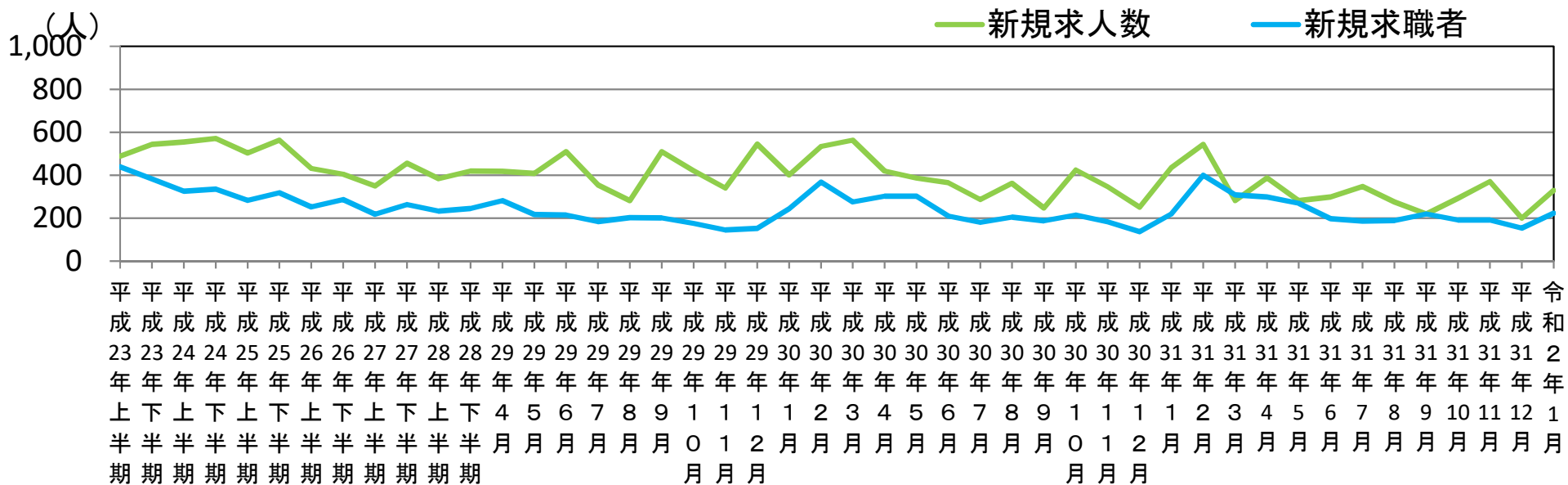


3. 産業の状況 (1) 生業の状況

○生業

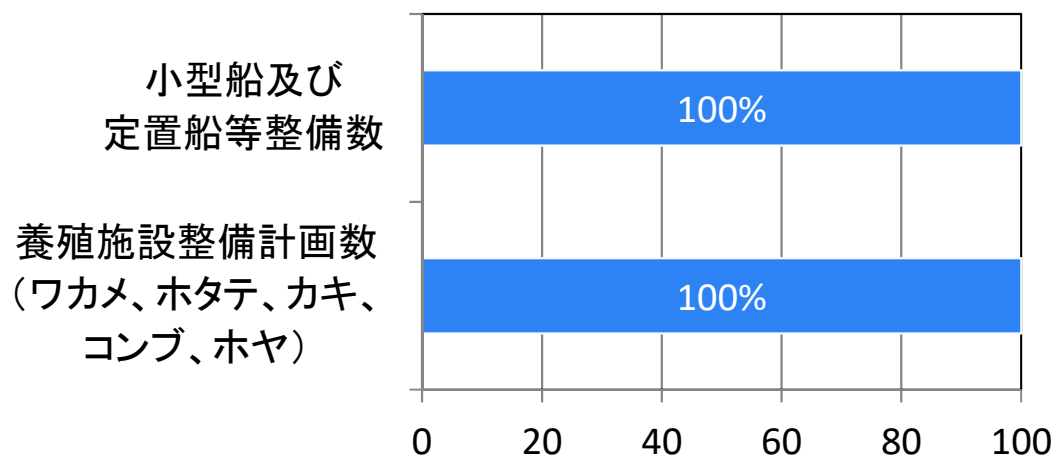


○新規求職者数・求人数



(2) 水産業の状況

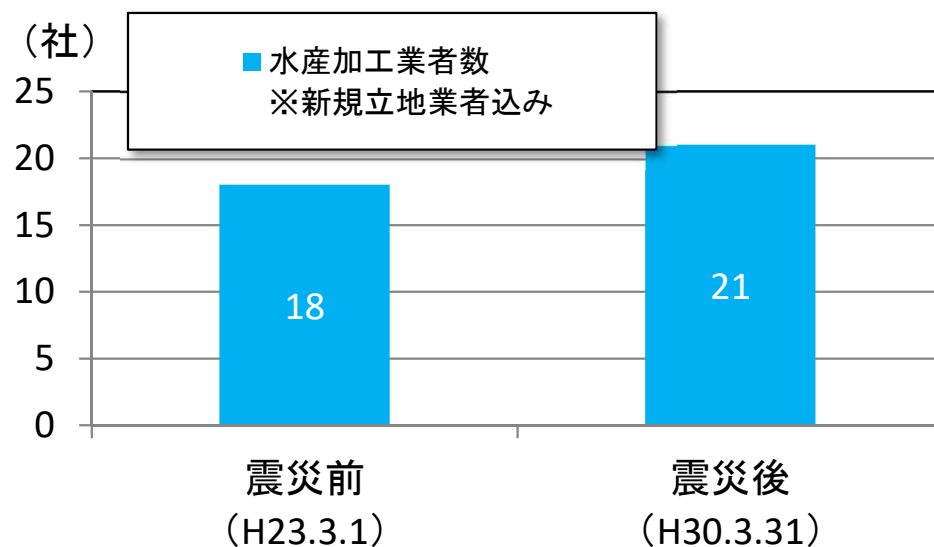
○施設等整備



小型船及び定置船等整備計画数	237隻
小型船及び定置船等整備数	237隻

養殖施設整備計画数 (ワカメ、ホタテ、カキ、コンブ、ホヤ)	580台
養殖施設整備数 (ワカメ、ホタテ、カキ、コンブ、ホヤ)	580台

○水産加工業者数

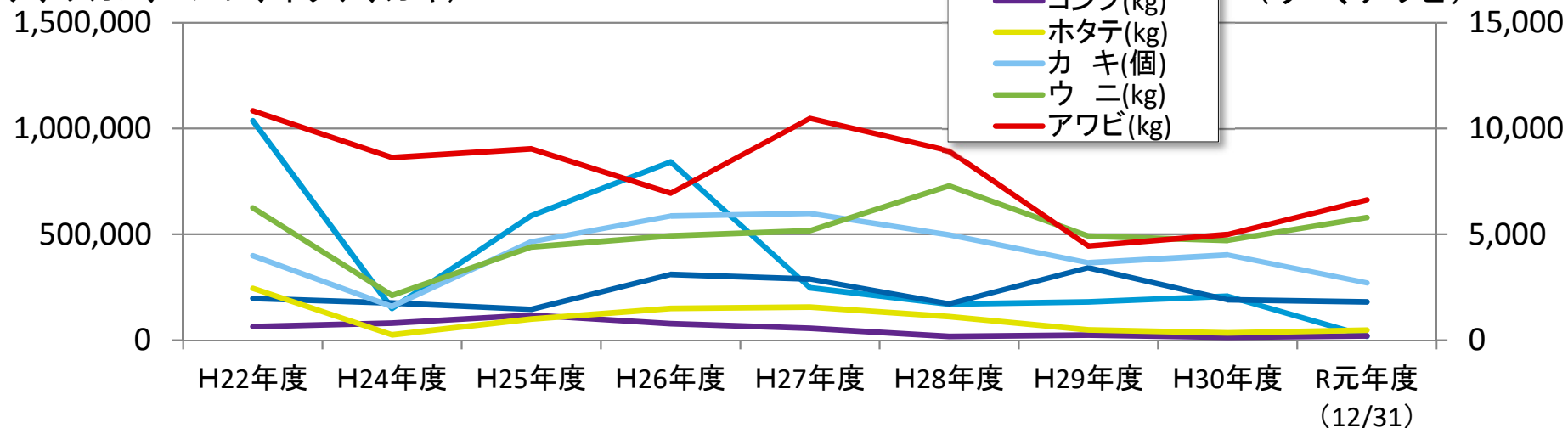


※ナカショク、伊藤商店、浦田商店、ゼネラルオイスター、平庄、小豆嶋漁業、及順商店、たかのり海産、六串商店、あさひ堂、石山水産、小野食品、壮関、中里商店、越田鮮魚店、芳賀鮮魚店、デジタルブックプリント、魚よし、タイヨー、ひょうたん島苫屋、河合商店

(2) 水産業の状況

○主要水産物水揚げ高

(サケ、ワカメ、コンブ、ホタテ、カキ)



主要水産物水揚げ量表

区 分	H22年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度 (12/31)
サ ケ(kg)	1,037,194	150,386	588,321	842,084	246,845	170,369	180,570	206,974	18,062
ウ ニ(kg)	6,249	2,111	4,396	4,924	5,171	7,296	4,914	4,712	5,791
アワビ(kg)	10,837	8,625	9,045	6,941	10,477	8,948	4,447	4,995	6,626
ワカメ(kg)	197,023	175,025	145,233	309,739	289,151	171,460	342,220	191,209	180,742
コンブ(kg)	63,690	79,789	117,764	77,730	55,770	16,935	23,535	13,590	20,505
ホタテ(kg)	244,404	25,059	99,253	149,420	156,600	111,467	47,714	34,607	46,921
カ キ(個)	399,290	159,253	464,798	586,359	598,390	497,076	366,250	402,410	269,970

4. 公共施設の再建状況 (1)消防署 (2)消防屯所(3)消防会館

(1) 消防署



- 平成28年3月19日落成式・運用開始
- 所在地：大槌町大槌1 4地割1 4 2番地1
大槌中学校跡（源水地区）
- 再建施設はH26年に建築工事着手

(2) 消防屯所



- 第3分団第1部・第2部
消防屯所（吉里吉里）
- 平成29年5月31日完成
- 所在地：大槌町吉里吉里
二丁目5番1 4
- 木造 2階建て
- 建築面積：129.87㎡
- 延床面積：205.11㎡

(3) 消防会館



- 消防会館（源水）
- 平成30年3月5日完成
- 所在地：大槌町大槌第1
4地割1 4 2番地3
- 木造 1階建て
- 建築面積：159.2㎡
- 延床面積159.2㎡

(4) 県立大槌病院

(4) 県立大槌病院



- 平成28年5月9日開院
- 所在地：上閉伊郡大槌町小槌22-31-2
- 病院の機能
 - (1) 圏域の地域病院として、広域基幹病院である県立釜石病院等と連携しながら高齢者を中心とした入院機能を担う。
 - (2) 診療時間内の一次診療を基本とし、診療時間外の救急は県立釜石病院で対応する。
 - (3) 入院患者を中心とした維持期のリハビリテーション機能を提供する。
- 診療科及び病床規模
 - (1) 診療科 内科、外科、整形外科、皮膚科、眼科
 - (2) 病床数 1病棟 一般病床50床

(5) 大槌学園 (6) こども教育センター

(5) 大槌学園



授業風景

外観

- H28年9月26日開校
- 所在地：大槌町大槌第15地割71番地9
- 大槌小、大槌北小、赤浜小、大槌中学校が被災。
- 安渡小を含め4小学校・1中学校を合わせて寺野地区に仮設校舎設置後、「大槌学園小中一貫教育校」として再建。
- 仮設校舎期間：H23年9月22日～H28年9月25日
- H27年4月から大槌町独自の事業として、小中一貫教育「ふるさと科」が本格実施。
- H28年4月から義務教育学校となる。

(6) こども教育センター（OLA I）



- H29年4月6日開所
- 所在地：大槌町大槌第23地割25番地25
- 愛称：「OLA I（おらーい）」（大槌弁で「私の家」、「Otsuchi Learn Act Innovate」の略称）
- 対象：2～9年生及び高校生
- こども達の安心・安全な居場所の確保を目的とした「大槌町こどもセンター」（H24年4月開所）及びこども達の学びたい意欲を応援する「コラボ・スクール大槌臨学舎」（H23年12月開校）の2つの機能を統合した放課後こども教育施設。

※写真はH29.4.6に実施したオープンセレモニー

(7) 公民館 (8) 集会所

(7) 公民館



安渡分館・避難ホール



吉里吉里分館

- 安渡、赤浜、吉里吉里地区とも被災し解体
- ① 安渡分館・避難ホール
平成29年1月供用開始
- ② 吉里吉里分館
平成30年4月供用開始
- ③ 赤浜分館・多目的ホール
令和2年1月供用開始

(8) 集会所



大槌町小枕地区集会所



大槌町臼澤寺野地区
ふれあい集会所



大槌町花輪田地区集会所

整備済：5箇所

- ① 大槌町沢山地区集会所
平成28年3月完成
- ② 大槌町臼澤寺野地区ふれあい集会所
- ③ 大槌町花輪田地区集会所
平成29年3月完成
- ④ 大槌町小枕地区集会所
平成29年11月完成
- ⑤ 大槌町柁内地区集会所
令和2年1月完成

(9) 避難路



- 利用開始：平成29年4月17日
- 設置場所：大槌町桜木町裏山
- 建設趣旨：桜木町地区から平成25年3月に「桜木町地区避難路・避難場所整備計画」の提出を受け、町で整備を進めてきた避難路が平成29年3月に竣工しました。当避難路は、城山林道1号線に接続することで、災害対策本部の代替本部として設置される中央公民館や、町指定避難所である城山公園体育館への避難が可能になるほか、城山から自衛隊等の救助や救援物資の搬送、情報伝達が可能となるため、災害時に重要な役割を果たすものとなります。
- 工事概要：組立避難路 延長255.6m 幅員1.5m

(10) 大槌町文化交流センター



★東日本大震災により被災した御社地ふれあいセンター、大槌町立図書館等を（仮称）御社地エリア復興拠点施設として整備。

- 建設場所：大槌町末広町1番15号
- 施設の用途：図書館、ホール、生涯学習施設会議・交流・町民活動施設
- 階数：地上3階建て
- 延床面積：2,200m²
- 愛称「おしゃっち」に決定（平成30年8月22日）
- 大槌町文化交流センター&図書館：平成30年6月10日 開館

【施設概要】

- 1階：多目的ホール、エントランスホール、ホワイエ（震災伝承展示）
- 2階：会議室1～5（キッチン含む）、スタジオ（2室）、震災伝承展示室
- 3階：図書館（4万5000冊）
- 駐車場（76台）

(11) 大槌駅観光交流施設



↑ 大槌駅観光交流施設

東日本大震災により被災した大槌駅舎を観光等の情報発信拠点として整備

- ・ 建設場所：大槌町本町1番1号
- ・ 施設用途：駅舎、観光交流施設
- ・ 施設概要：鉄骨造・平屋建て
- ・ 駅の形：ひょうこりひょうたん島をモチーフ（デザイン選挙で決定）
- ・ 延床面積：161m²
- ・ 愛称「鮭とひょうたん島の町」に決定（平成30年3月19日）

→ デザイン総選挙ポスター

大槌駅 デザイン総選挙

いざ！ 8月11日、マストへ！

あなたの一票が 駅舎デザインを決める！

平成31年3月の三陸鉄道の開業にあわせて、大槌駅を再建します。大槌の玄関口として永く愛される駅舎とするため、駅舎のデザインのファン投票を開催することとしました。皆様のご参加お待ちしております！

開催日時
平成29年 8/11(金)～8/12(土)
11:00～17:00 10:00～17:00

日時 オープニングセレモニー 8月11日(金) 11:00～
ファン投票 8月11日(金) 11:30～17:00
8月12日(土) 10:00～17:00

会場 シーサイドタウンマスト 1階センターコート（大槌町小橋27-3-4）

投票方法 ファン投票（一番良いと思う外観デザイン案にシールで投票します。）

有権者 大槌駅をよい駅にしたいと願う方であれば、どなたでも参加いただけます。

主催 大槌町／共催 三陸鉄道株式会社／協力 大槌町復興推進課
お問い合わせ先 大槌町役場総合政策部総合政策課 TEL0193-42-8724

経過

平成29年 6月	基本計画策定
平成29年 8月	デザイン総選挙
平成30年 3月	設計業務完了
平成30年 7月	工事着手
平成31年 1月	駅舎完成
平成31年 3月	全線一貫開通

5. 震災津波伝承 (1) 納骨堂



- 供用開始：平成29年2月19日
- 建設場所：大槌町小槌第32地割字金崎126番34
(中央公民館駐車場内)
- 建設趣旨：東日本大震災津波による身元不明の御遺骨
計65柱を収蔵するもの
- 敷地面積：687.13m²
- 建築面積：10.37m²

(2) デジタルアーカイブ

東日本大震災津波に関する画像や文書などを収録した大槌町震災アーカイブ
～つむぎ～の公開を開始しました。

The screenshot shows the homepage of the Otsuchi Town Disaster Archive. Red dashed arrows point from text annotations to specific features on the website:

- 地域別に収録** (Recorded by region): Points to the '地域' (Region) dropdown menu in the top navigation bar.
- 震災前2009年から2017年まで収録。2011年は時間経過と共に分類収録** (Recorded from 2009 before the disaster to 2017. In 2011, it is classified and recorded over time): Points to the date range '2011年3月11日から' (From March 11, 2011) and the 'アーカイブ' (Archive) section.
- 被害、避難防災支援・ボランティア、復旧・復興、行政、福祉等12のカテゴリ別に収録** (Recorded by 12 categories: damage, disaster relief support/volunteering, reconstruction/renewal, administration, welfare, etc.): Points to the 'カテゴリ' (Category) section which lists various disaster-related topics.
- 震災事象に特化して検索・閲覧が可能** (Search and viewing are possible, specialized for disaster events): Points to the search bar and filters at the bottom of the page.

- 使用開始：平成29年8月8日
- 収録点数：約14,000点
- 収録内容：震災前の大槌町、災害の状況、行政の対応、救助、捜索活動、避難所、医療福祉、がれき、ライフライン、まちづくり、ボランティア活動、コミュニティ再生、学校保育所の再開、産業再開など

• URL:
<https://archive.town.otsuchi.iwate.jp/>
※29ページに記載されている「おしゃっち」に設置する タッチパネルモニタでの閲覧も可能となります。

(3) 回顧録「生きた証」・震災記録誌「生きる証」

東日本大震災津波で犠牲となられた方々(1,286名)の人生の歩みや、震災時の様子などを記録した回顧録「生きた証」が発刊され、平成28年度版には545名分、平成29年度版には76名分が掲載されています。



【平成28年度版】

発刊日 : 平成29年3月11日

発刊部数 : 1,000部(ご遺族配布 394部、残部は一般販売)

【平成29年度版】

発刊日 : 平成30年3月11日

発刊部数 : 900部 (ご遺族配布 51部、残部は一般販売)

東日本大震災津波の被害や発災時の対応、その後の復旧・復興への取組等をまとめ、震災の記録の散逸や記憶の風化を防ぎ、後世へ継承することにより、今後起こりえる災害時の対応や危機管理に役立てることを目的に、震災記録誌「生きる証」を発刊しました。



発刊日 : 平成元年7月

発刊部数 : 2,000部

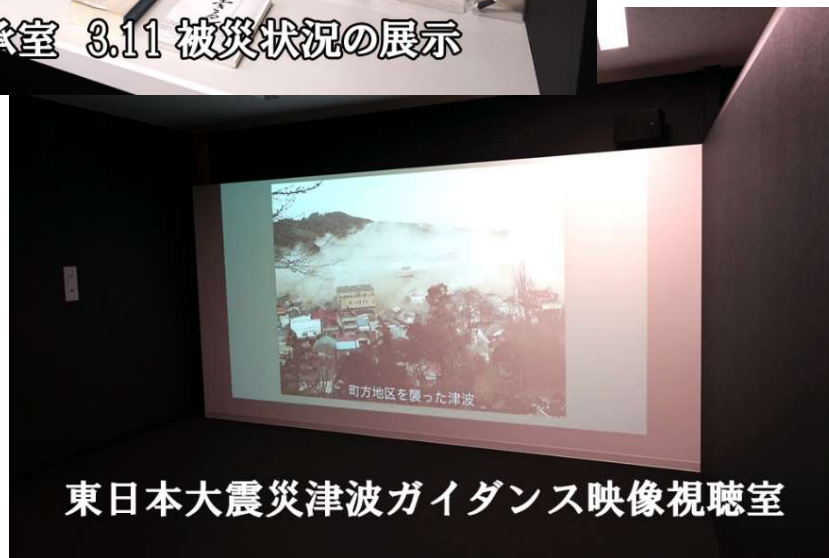
1,000部 関係者へ寄贈
1,000部 一般販売

(4) 震災伝承展示

平成30年6月に開館した[大槌町文化交流センター(おしゃっち)]において、震災未体験者に対し、被災時の備えや行動に関する学びの場として、被災の全体像を把握できるよう情報展示を行っております。



震災伝承室 3.11 被災状況の展示



東日本大震災津波ガイダンス映像視聴室

【震災ガイダンス映像】

場所：1階 多目的ホール

2階 震災伝承室

内容：大槌町の被災と復興の概要

【「コトバ」と写真の展示】

場所：1階 ホワイエ、エントランスホール

2階 震災伝承室

内容：被災時と復興過程での当事者の証言
及び当時の写真、震災前の町中心地
のジオラマ設置（神戸大学制作）

【大槌の地域資源展示】

場所：ホワイエ

内容：災害を乗り越え復興への気概となった
町の自然・芸能・生業の紹介

6. 生活再建と支援

(1) 地域復興協議会とコミュニティ協議会

地域復興協議会

災害復興対策を総合的かつ計画的に推進するための過程において、地域住民との合意形成を図るため、地域復興協議会を設置しています。

主に次の項目を協議します。

- 大槌町震災復興構想素案に関する事
- 地域復興計画策定に関する事
- 身近な暮らしや地域の課題に関する事



コミュニティ協議会

町内の自治会・町内会などの地域づくり団体が集まり、地域の課題解決について議論するとともに、各団体間の連携を図る場として、コミュニティ協議会を開催しています。

年2回程度開催



(2) 自治会等の設立状況

震災前

1	桜木町自治会	S47.4月設立
2	花輪田自治会	H7.10月設立
3	小枕町内会	S41.4月設立
4	上町1自治会	S53.12月設立
5	御社地会	H4.1月設立
6	須賀町・栄町町内会	H7.5月設立
7	末広町第1町内会	S63.7月設立
8	源水自治会	S40.6月設立
9	大ケ口部落会	不明
10	大ケ口団地自治会	S51.1月設立
11	沢山町内会	S63.10月設立
12	安渡一丁目町内会	H6.5月設立
13	安渡二丁目町内会	H5.9月設立
14	安渡三丁目町内会	H7.5月設立
15	吉里吉里一丁目町内会	S55.9月設立
16	吉里吉里二丁目町内会	S56.4月設立
17	吉里吉里三丁目 なぎさ会	S63.8月設立
18	吉里吉里四丁目若葉会	S44.2月設立
19	花道育成会	S46設立

再結成

解散

活動休止中

再編

再編

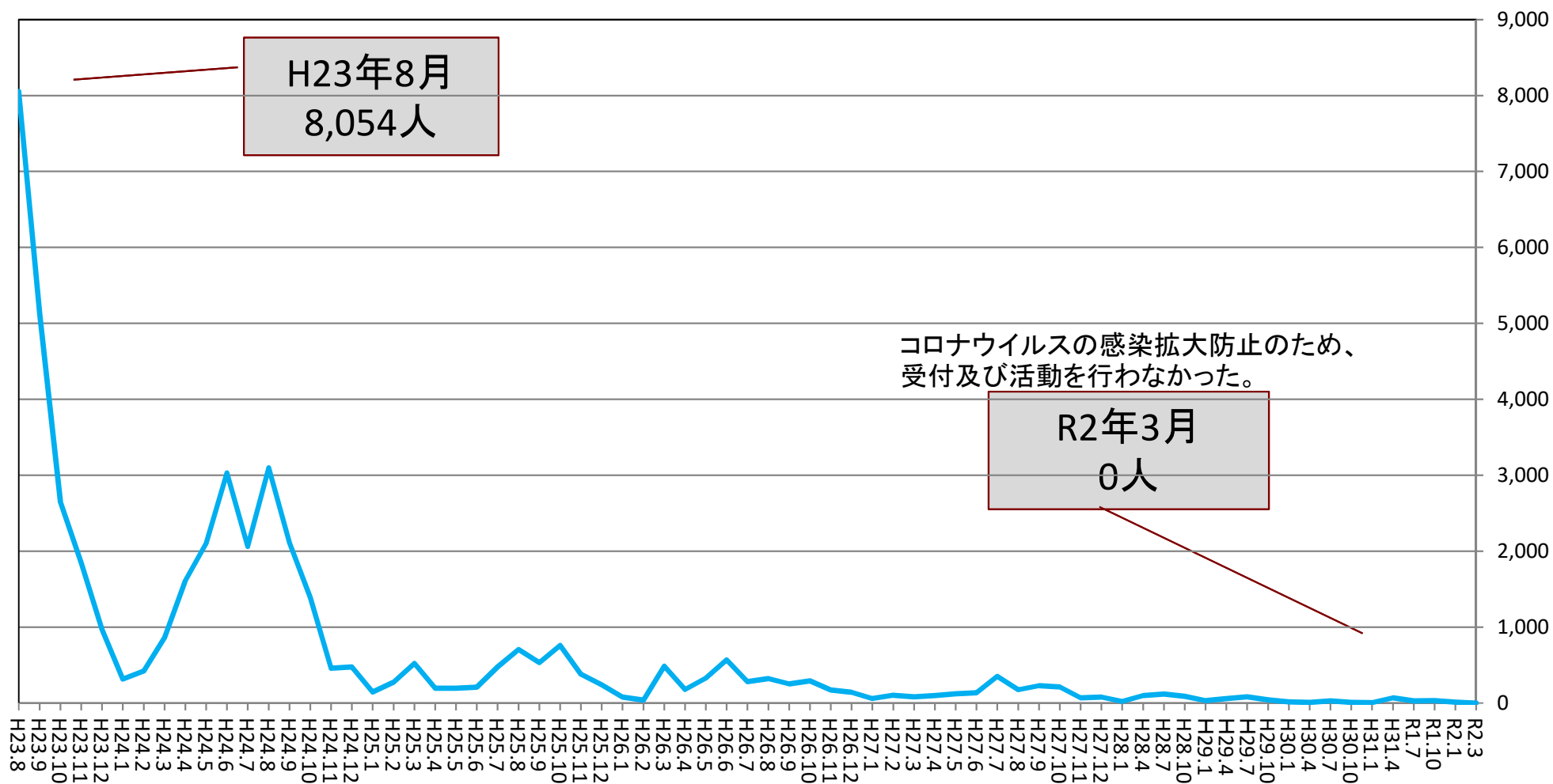
再編

現在

1	臼沢自治会	H28.4月設立	新規
2	桜木町自治会	S47.4月設立	
3	花輪田自治会	H7.10月設立	
4	小枕地区自治会	H29.12月再結成	
5	上町1自治会<再編準備中>	S53.12月設立	
6	末広町生活連絡会	H30.4月始動	新規
7	源水自治会	S40.6月設立	
8	大ケ口町内会	H27.4月再編	
9	大ケ口団地自治会	S51.1月設立	
10	榎内町内会	H27.4月設立	
11	迫又町内会	H28.7月設立	新規
12	沢山町内会	S63.10月設立	
13	安渡町内会	H24.4月再編	
14	赤浜自治会	H27.4月設立	新規
15	吉里吉里 結和会	H30.4月再編	
16	吉里吉里 越郷会	H30.5月再編	
17	吉里吉里四丁目 若葉会	S44.2月設立	
18	花道育成会	S46設立	
19	大ケロー一丁目町営住宅自治会	H26.5月設立	新規
20	県営屋敷前アパート自治会	H28.6月設立	新規
21	松の下町営住宅自治会	H29.4月設立	新規
22	御社地町営住宅 湧水の会	H30.11月始動	新規

(3) ボランティア数の推移

(人)



7. スケジュール (1)面整備

分野区分	細分項目等	事業主体	路線・箇所名等	事業概要	年度別整備スケジュール									
					第1期 (基盤復興期間)			第2期 (本格復興期間)			第3期 (更なる展開への連結期間)		国復興期間	
					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
1.海岸保全施設	1.一般海岸	2.県	1 大槌川	(災害復旧) 防潮堤L=0.4km、 水門等N=1基	用地、設計等			★工事						
1.海岸保全施設	1.一般海岸	2.県	2 小槌川	(災害復旧) 防潮堤L=0.2km、 水門等N=1基	用地、設計等			★工事						
1.海岸保全施設	4.漁港海岸	2.県	4 吉里吉里 漁港海岸	(災害復旧) 防潮堤L=0.9km	用地、設計等			★工事						
1.海岸保全施設	4.漁港海岸	2.県	5 大槌漁港海岸	(災害復旧) 防潮堤L=2.0km	用地、設計等			★工事						
2.復興まちづくり	3.津波復興拠点	3.町	f 安渡地区	区域面積 安渡地区(19.9ha)	用地、設計等			★工事						
2.復興まちづくり	4.漁業集落防災	3.町	z 吉里吉里地区	漁業集落排水施設 他	用地、設計等			★工事						
2.復興まちづくり	4.漁業集落防災	3.町	ab 安渡地区	集落道他	用地、設計等			★工事						

※「社会資本の復旧・復興ロードマップ(基準日:令和元年9月30日(令和元年11月21日公表))」より

(1)面整備

【完成箇所一覧表】

分野区分	細分項目等	事業主体	路線・箇所名等	事業概要	完成又は供用開始等時期
海岸保全施設	林野海岸	県	3 浪板地区	(治山施設災害)防潮堤L=0.4km	H24.10
復興まちづくり	土地区画整理	町	a 町方地区	区域面積:30.0ha、対象戸数:787戸(民510戸・公277戸)	H29.11
			b 安渡地区	区域面積:5.8ha、対象戸数:171戸(民110戸・公61戸)	H31. 1
			c 赤浜地区	区域面積:7.7ha、対象戸数:147戸(民147戸)	H30. 3
			d 吉里吉里地区	区域面積:9.1ha、対象戸数:219戸(民200戸・公19戸)	H29.12
	津波復興拠点	町	e 町方地区	区域面積:4.4ha	R1.6
	防災集団移転	町	g 赤浜地区(赤浜①団地)	対象戸数:18戸(民11戸・公7戸)	H31. 3
			h 赤浜地区(赤浜②団地)	対象戸数:34戸(民24戸・公10戸)	H28. 9
			i 赤浜地区(赤浜⑥団地)	対象戸数:32戸(民13戸・公19戸)	H30.12
			j 吉里吉里地区(吉里吉里①団地)	対象戸数:18戸(民18戸)	H27. 7
			k 吉里吉里地区(吉里吉里②団地)	対象戸数:35戸(民35戸)	H28. 9
			l 吉里吉里地区(吉里吉里③団地)	対象戸数:13戸(民13戸)	H28. 3
			m 浪板地区(浪板①団地)	対象戸数:11戸(民11戸)	H27. 6
			n 安渡地区	対象戸数:4戸(民4戸)	H31. 1
			o 安渡地区(安渡①団地)	対象戸数:27戸(民27戸)	H29. 7
			p 安渡地区(安渡②団地)	対象戸数:13戸(民13戸)	H28.11
			q 安渡地区(安渡③団地)	対象戸数:10戸(民10戸)	H29. 2
			r 安渡地区(安渡④団地)	対象戸数:11戸(民11戸)	H30. 6
			s 町方・小枕・伸松地区(寺野臼澤団地)	対象戸数:138戸(民100戸・公38戸)	H29.12
			t 町方・小枕・伸松地区(大ヶ口、沢山、夏本、枉内、屋敷前団地)	対象戸数:65戸(民65戸)	H28.11
			u 町方・小枕・伸松地区(町方団地)	対象戸数:35戸(民35戸)	H29.12
			v 町方・小枕・伸松地区(小枕団地)	対象戸数:22戸(民22戸)	H28.11
			w 町方・小枕・伸松地区(花輪田地区)	対象戸数:10戸(民10戸)	H27. 1
	漁業集落防災	町	aa 浪板地区	対象戸数:21戸(民10戸・公11戸)	H28.12
			ac 赤浜地区	対象戸数:2戸(民2戸)	H29. 7
	まち連携道路	県	1 (一)吉里吉里 釜石線 赤浜		H29. 9
復興道路等	復興道路	国	A 三陸沿岸道路 釜石山田道路		R1.6
	関連道路	県	B (主)大槌小国線 土坂の3		H31. 2
漁港	漁港	県	① 吉里吉里漁港	(漁港災害)防波堤L=596m、岸壁L=753m 他	H28. 3
			② 大槌漁港	(漁港災害)防波堤L=1,486m、岸壁L=2,582m 他	H28. 3
医療	病院	県	県立大槌病院	病院(RC造)、医師公舎(RC造)、職員公舎(RC造)	H28. 3
教育	小学校	町	大槌小学校、安渡小学校、赤浜小学校、大槌北小学校	(災害復旧)移転	H28. 9
	中学校	市	大槌中学校	(災害復旧)移転	H28. 9

※「社会資本の復旧・復興ロードマップ(基準日:令和元年9月30日(令和元年11月21日公表))」より

(2) 災害公営住宅

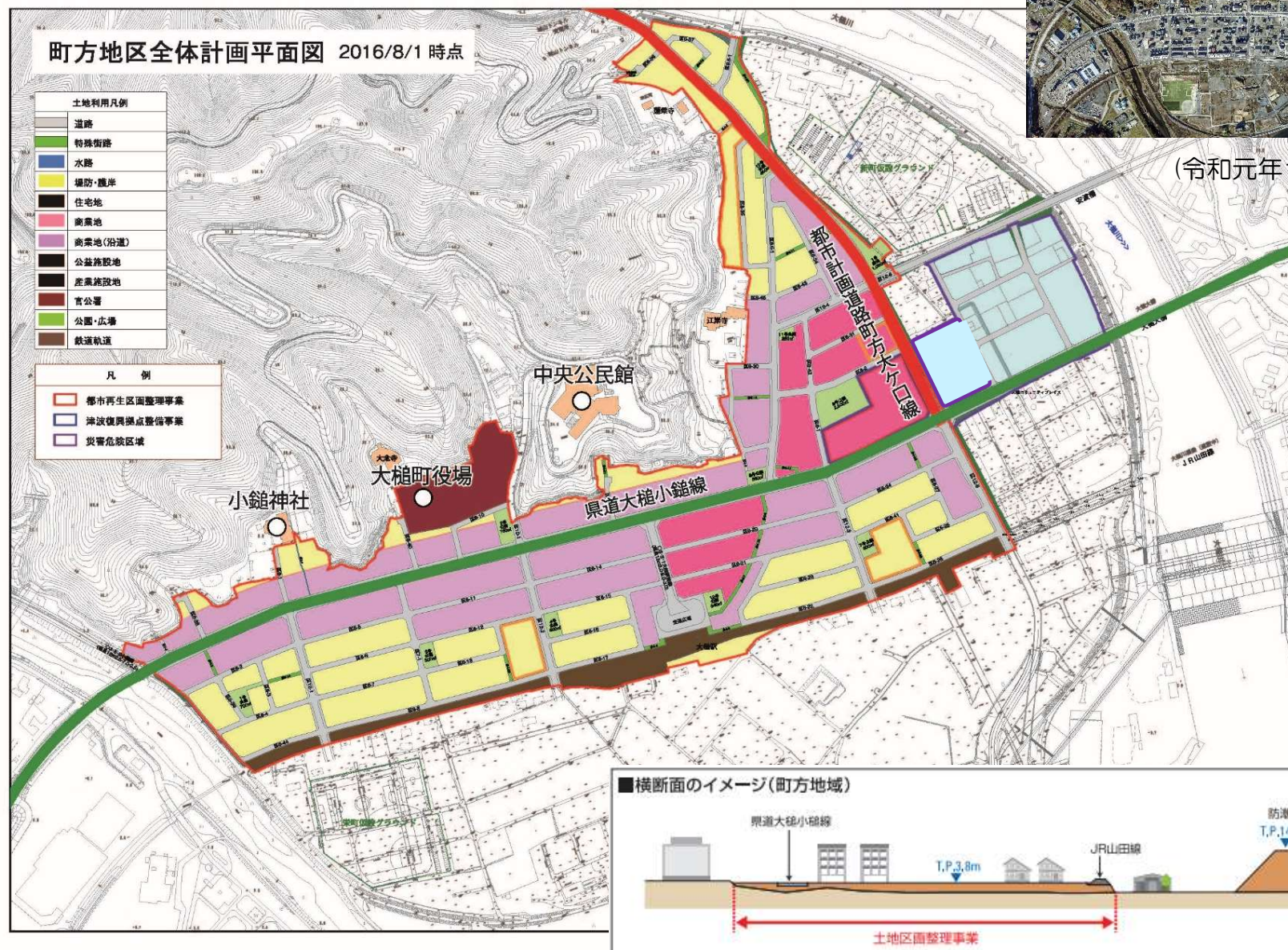
地区名	団地名	建設	管理	管理開始	構造	戸数
町方	末広町	町	町	H28・4月	RC造6F	53
	本町	町	町	H29・4月 H30・1月、8月	木造長屋	15
	上町	町・県	町	H29・4月 H30・5月、6月、11月 H31・2月	木造長屋・戸建	44
	上町第2	町	町	H30・9月 H31・2月	木造長屋・戸建	38
	大町	町・県	町	H30・1月、5月	木造長屋・戸建	40
	大町第2	町	町	H30・11月 H31・2月	木造長屋・戸建	17
	御社地	町	町	H30・3月	RC造5F	24
安渡	安渡第2	町	町	H29・8月 H30・1月、3月 R1・10月	木造長屋・戸建	36
赤浜	赤浜	町	町	H29・6月 H30・1月 R1・12月	木造長屋・戸建	36
吉里吉里	吉里吉里	県	町	H25・9月	RC造5F	34
	吉里吉里第2	町	町	H29・5月、6月、7月、8月、11月	木造長屋・戸建	19
浪板	浪板	町	町	H28・8月 H29・8月	木造長屋・戸建	14

(2) 災害公営住宅

地区名	団地名	建設	管理	管理開始	構造	戸数
大槌川流域	砦内	町	町	H27・2月	木造戸建	13
	砦内第2	県	町	H28・6月	木造長屋	24
	大ヶ口一丁目	町	町	H25・9月	木造長屋	70
	大ヶ口二丁目第2	町	町	H26・10月	木造戸建	23
	源水	町	町	H25・12月	木造長屋	21
小鎚川流域	三枚堂第1	県	町	H30・5月	木造長屋	19
	三枚堂第2	県	町	H30・4月	木造長屋	15
	三枚堂第3	県	町	H30・6月	木造長屋・戸建	40
	三枚堂第4	県	町	H30・6月	木造戸建	23
寺野	寺野・臼澤第1	町	町	H27・10月	木造戸建	16
	寺野・臼澤第2	町	町	H28・7月	木造戸建	11
	寺野・臼澤第3	町	町	H30・5月	木造戸建	11
合計						656

IV 各地区の土地利用の状況

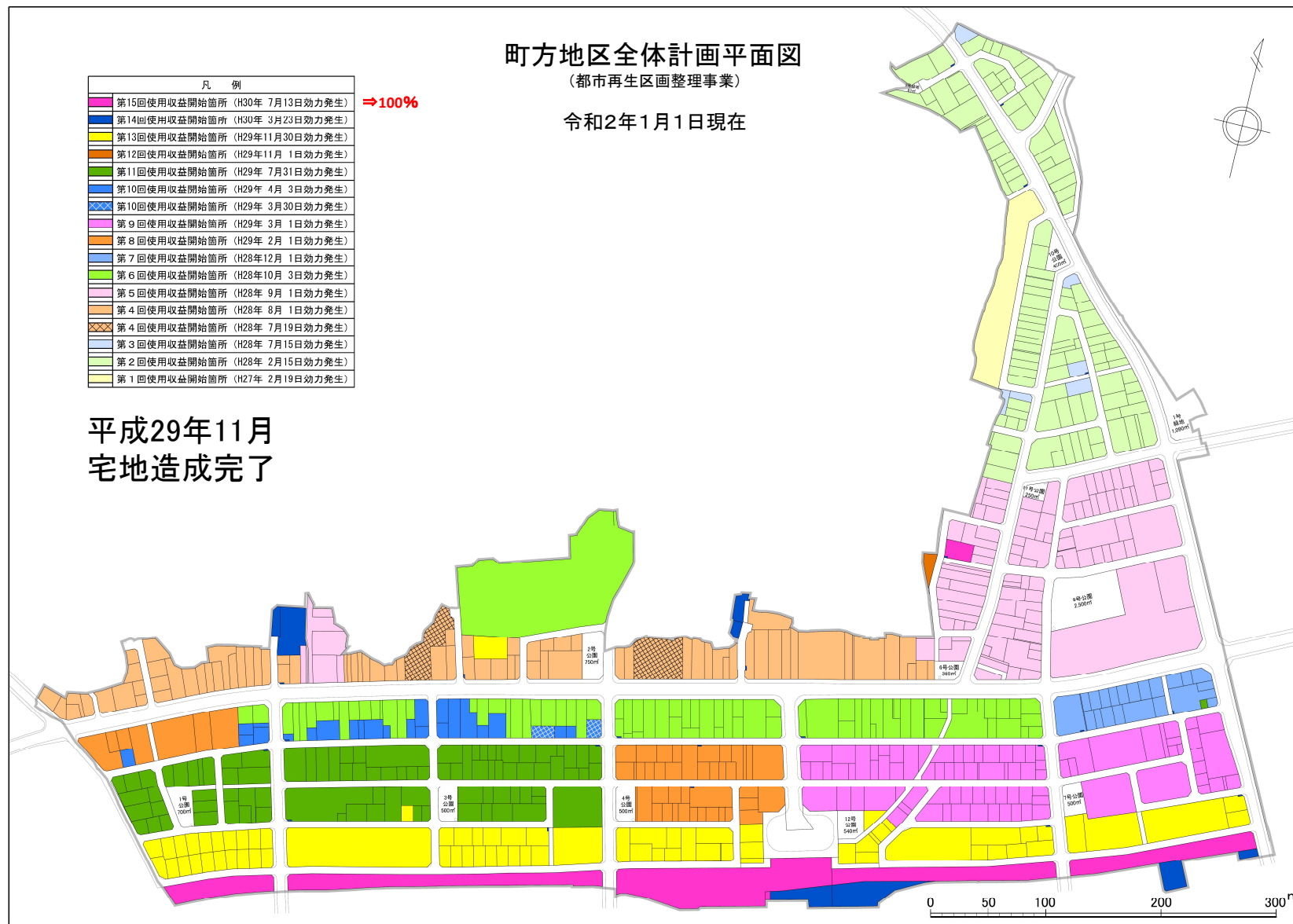
1. 町方地域、小枕・伸松地域



(令和元年11月撮影)

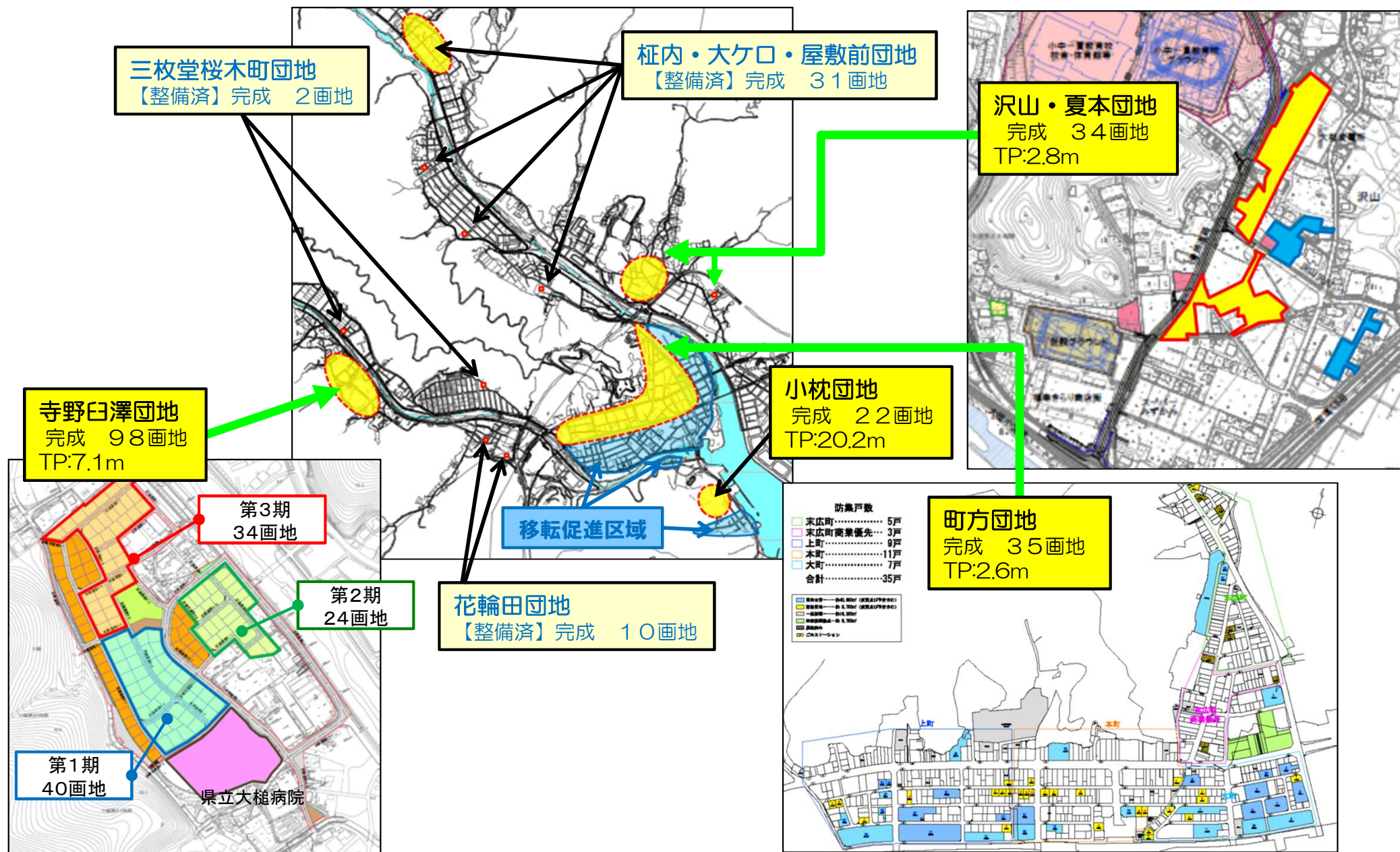
IV 各地区の土地利用の状況

1. 町方地域、小枕・伸松地域 (1) 土地区画整理事業



➤ 平成31年1月の換地処分公告を受け、清算金の徴収・交付手続き中

(2) 防災集団移転促進事業



➤ 全地区造成工事完了

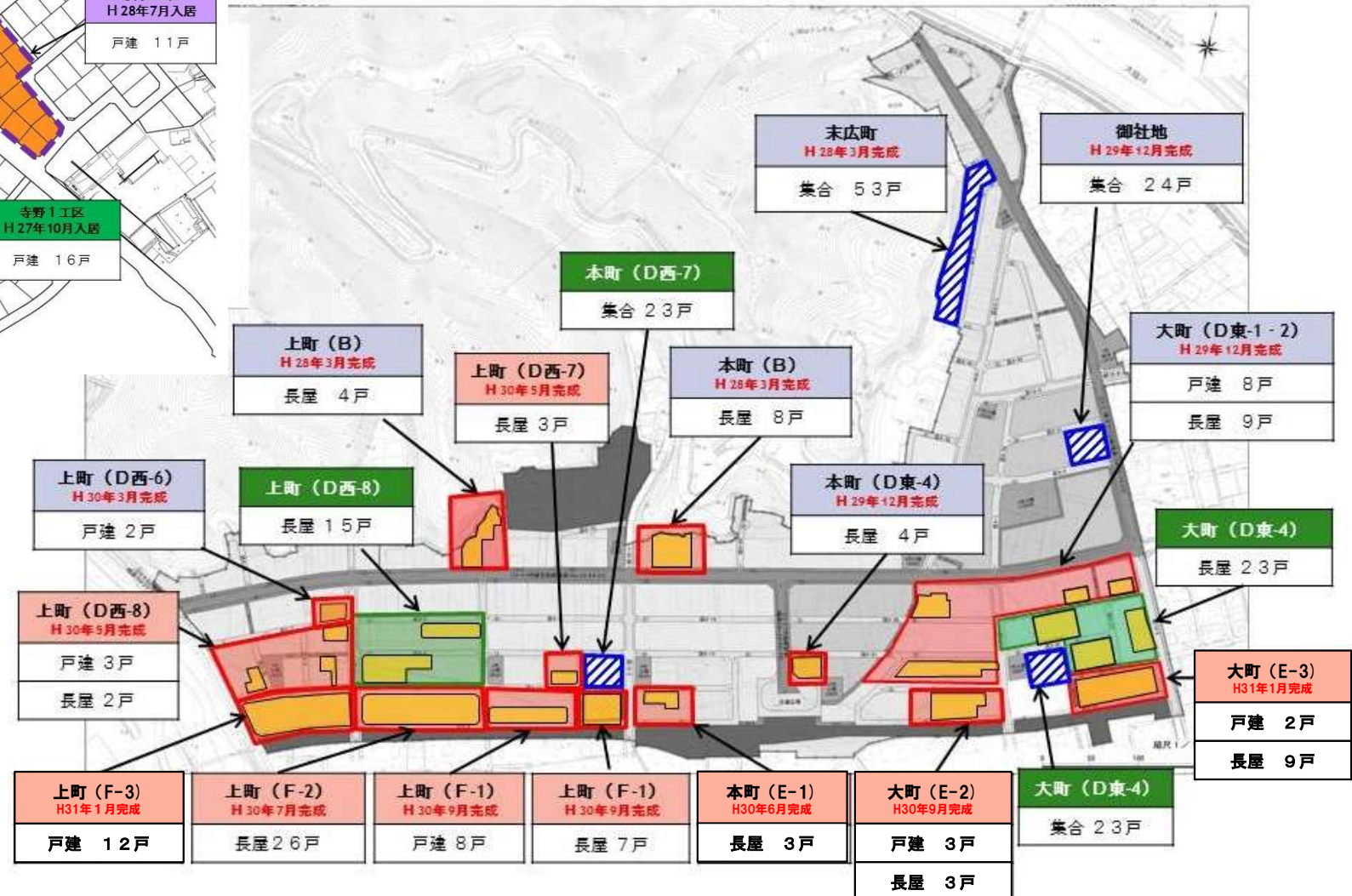
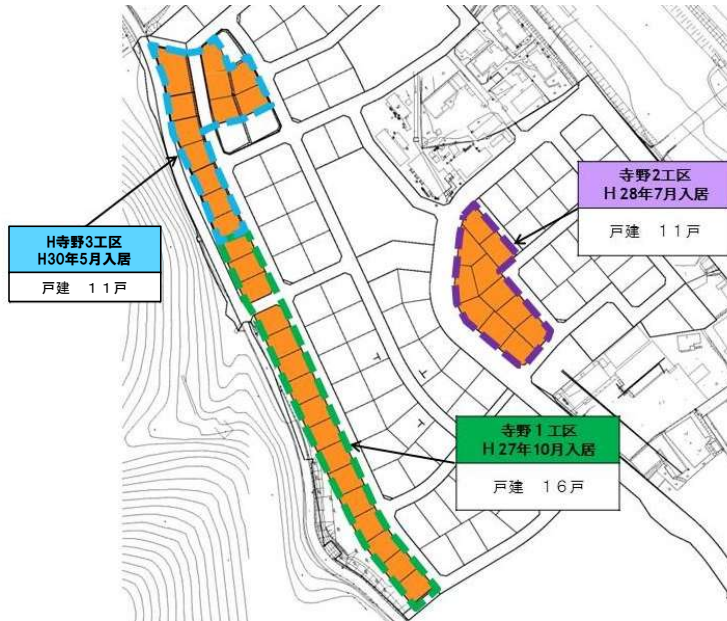
(2) 防災集団移転促進事業



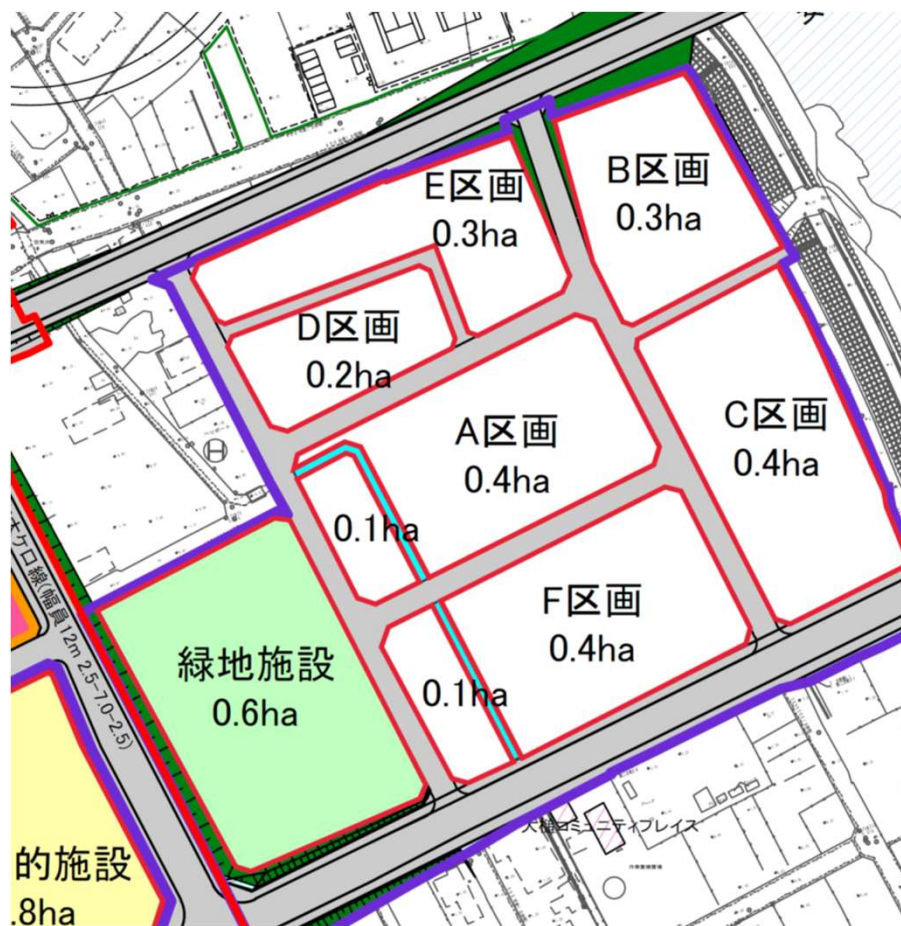
➤ 小枕団地の引渡: 平成28年12月22日

(3) 災害公営住宅

町方地区



(4) 津波復興拠点整備事業



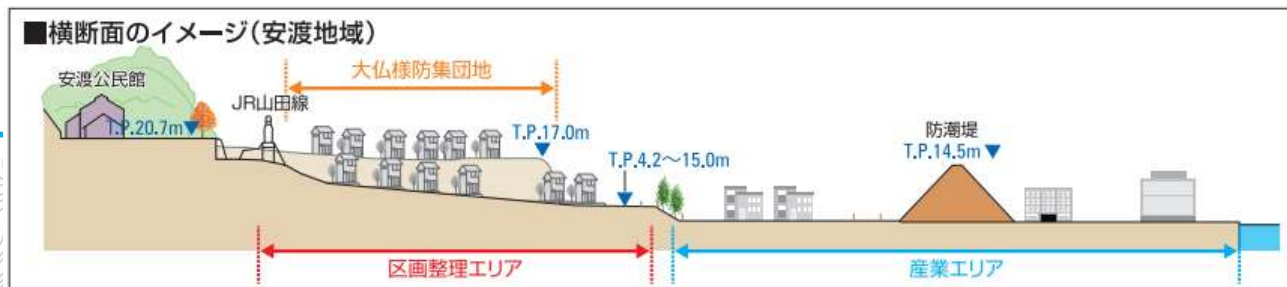
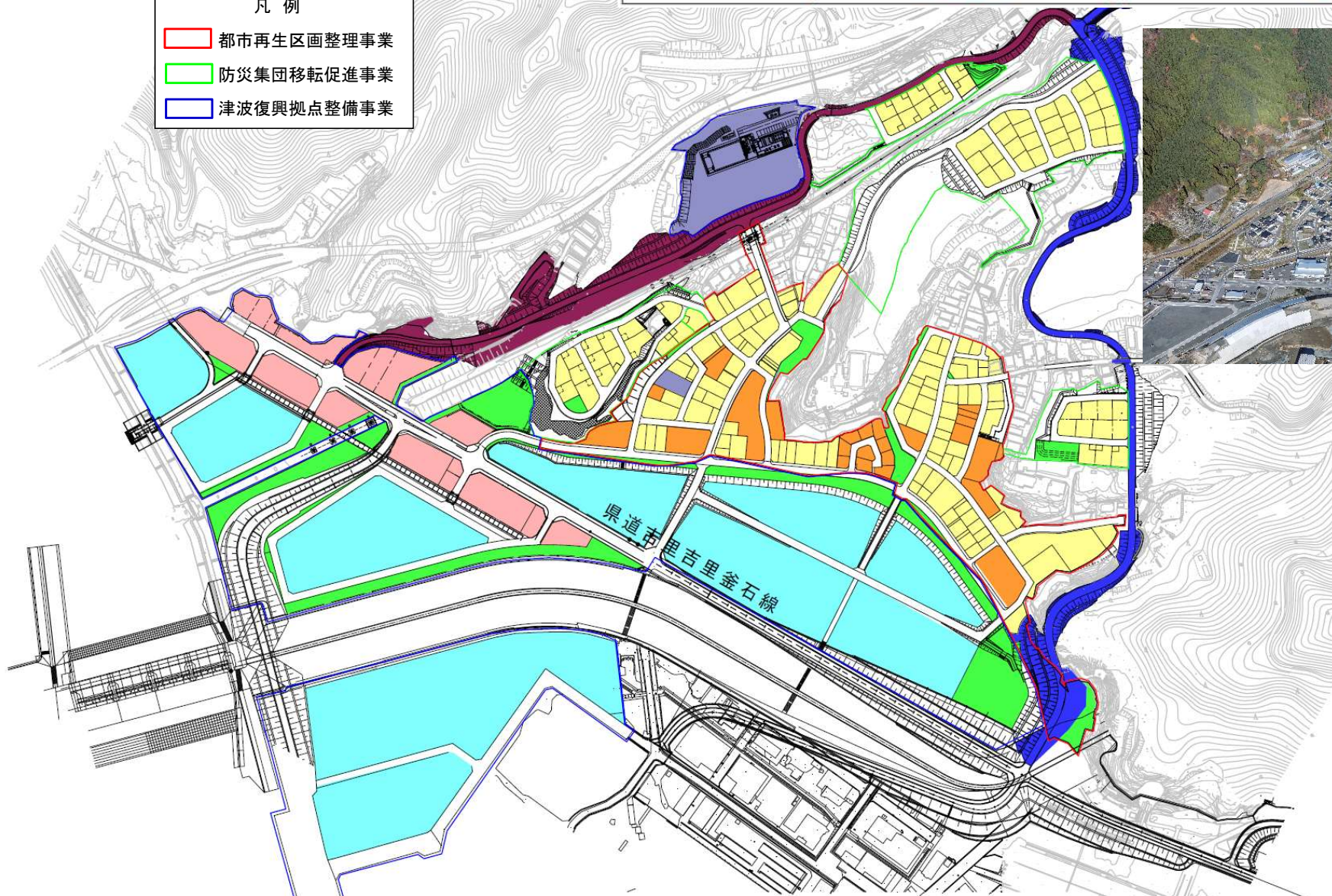
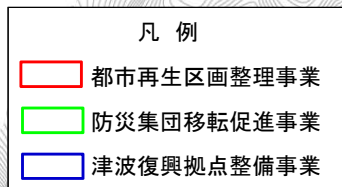
(令和2年1月撮影)

町方地区津波復興拠点整備事業(4.4ha)

➤産業集積地内に、29事業者の入居が決定。26事業者が操業を開始。(令和2年1月1日時点)

2. 安渡地域

安渡地区全体計画平面図



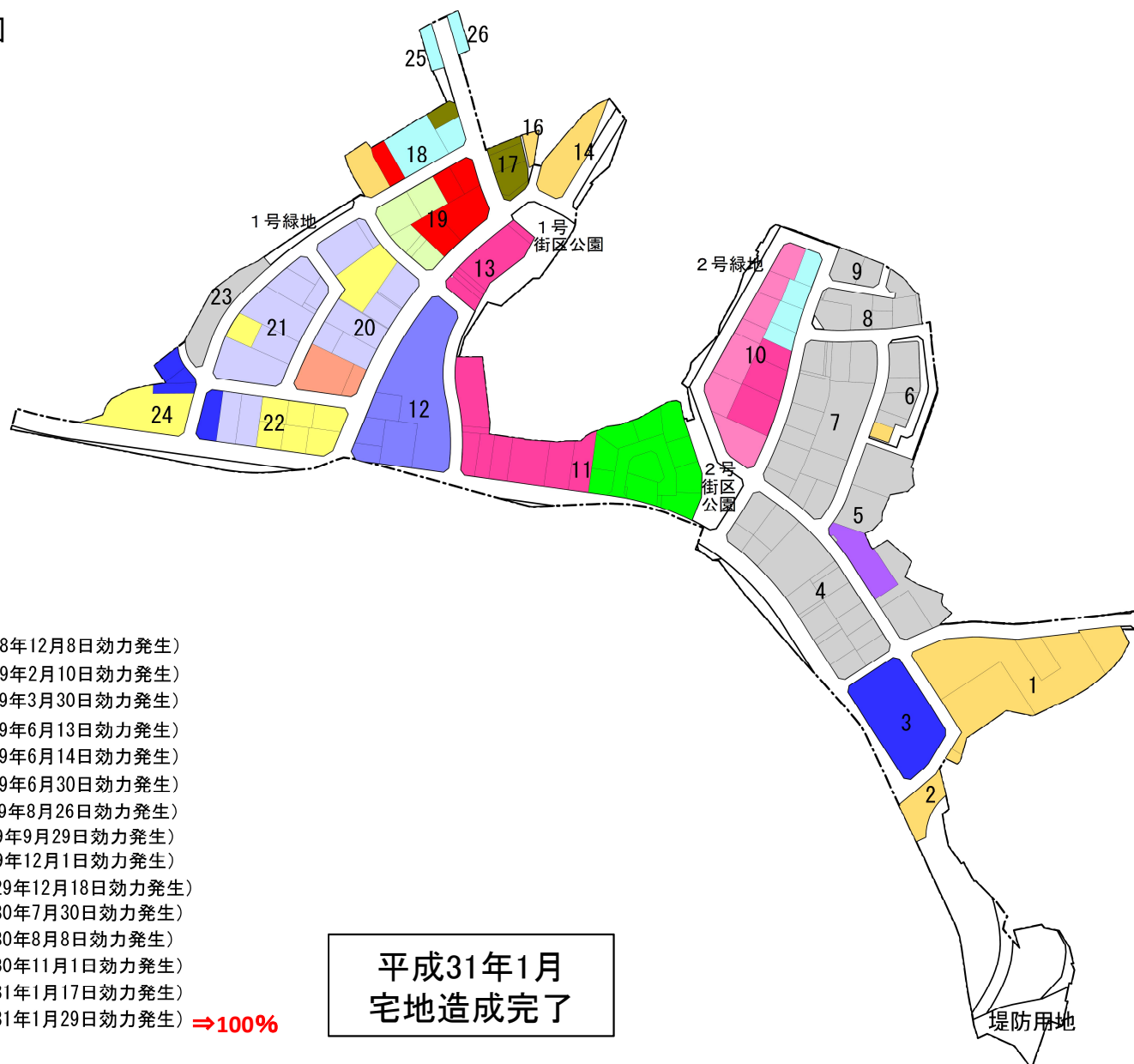
(令和元年11月撮影)

2. 安渡地域 (1) 土地区画整理事業

安渡地区全体計画平面図

(都市再生区画整理事業)

令和2年1月1日現在



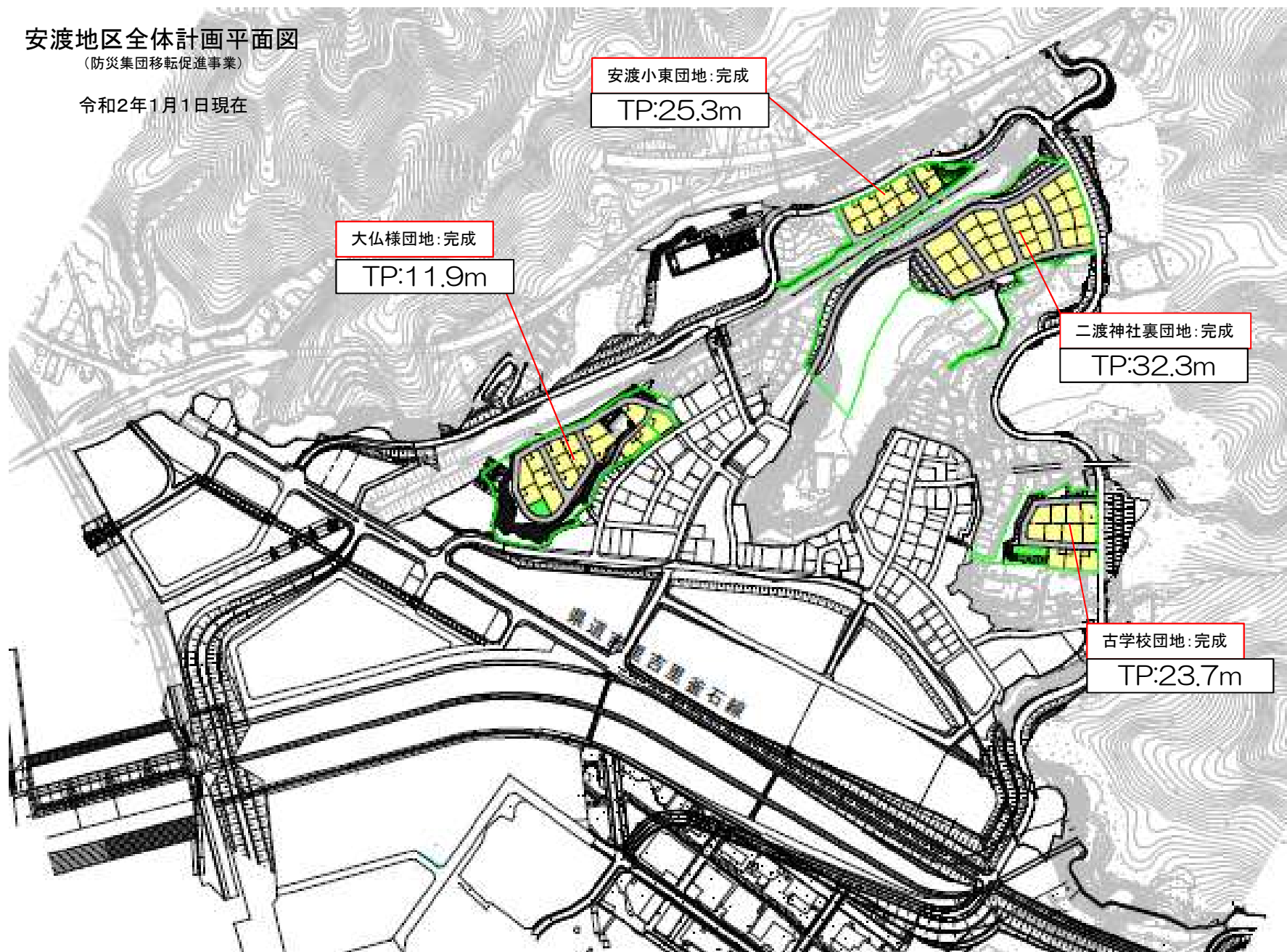
- 第1回使用収益開始箇所 (平成28年12月8日効力発生)
- 第2回使用収益開始箇所 (平成29年2月10日効力発生)
- 第3回使用収益開始箇所 (平成29年3月30日効力発生)
- 第4回使用収益開始箇所 (平成29年6月13日効力発生)
- 第5回使用収益開始箇所 (平成29年6月14日効力発生)
- 第6回使用収益開始箇所 (平成29年6月30日効力発生)
- 第7回使用収益開始箇所 (平成29年8月26日効力発生)
- 第8回使用収益開始箇所 (平成29年9月29日効力発生)
- 第9回使用収益開始箇所 (平成29年12月1日効力発生)
- 第10回使用収益開始箇所 (平成29年12月18日効力発生)
- 第11回使用収益開始箇所 (平成30年7月30日効力発生)
- 第12回使用収益開始箇所 (平成30年8月8日効力発生)
- 第13回使用収益開始箇所 (平成30年11月1日効力発生)
- 第14回使用収益開始箇所 (平成31年1月17日効力発生)
- 第15回使用収益開始箇所 (平成31年1月29日効力発生) ⇒100%

(2) 防災集団移転促進事業

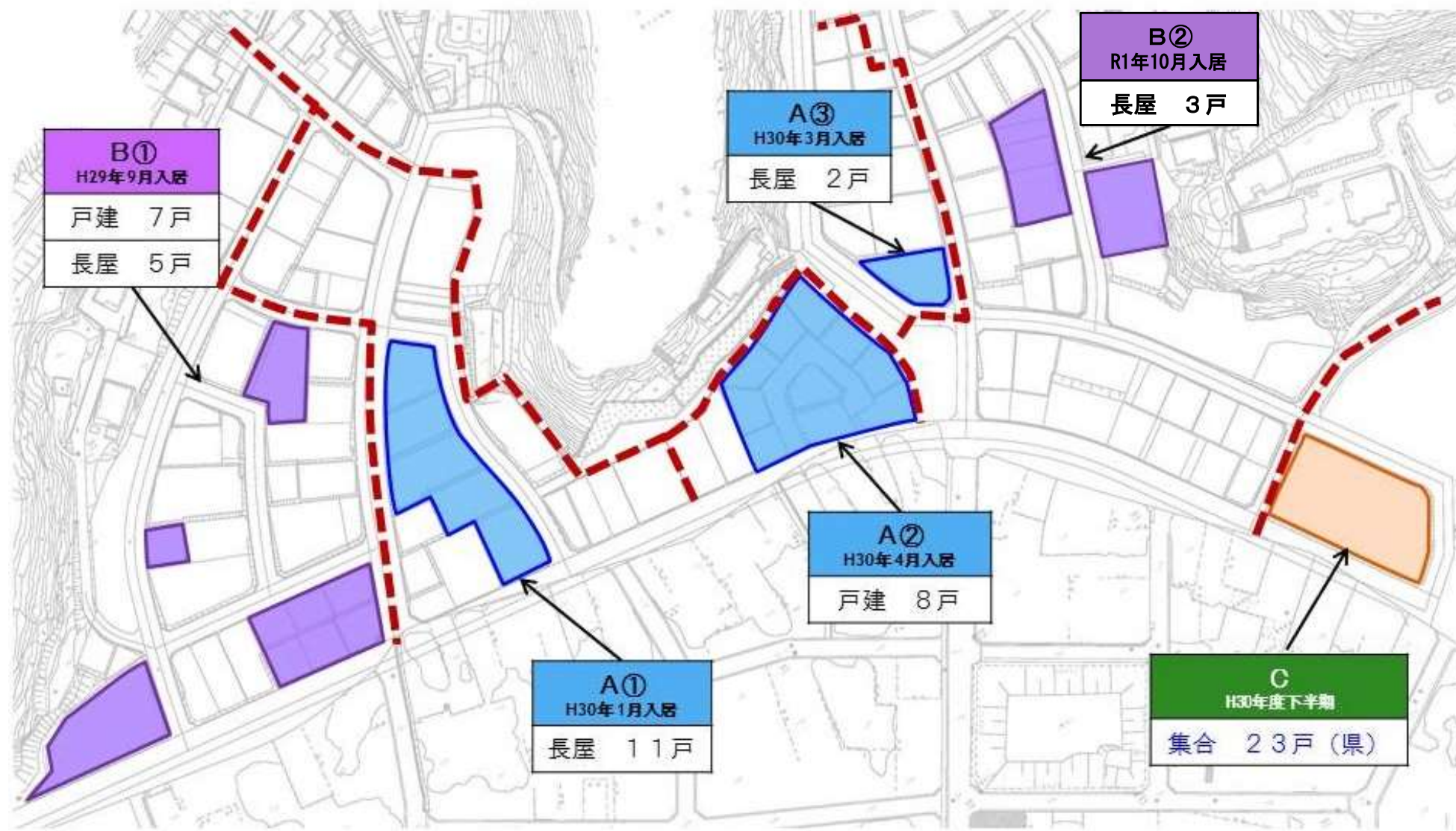
安渡地区全体計画平面図

(防災集団移転促進事業)

令和2年1月1日現在

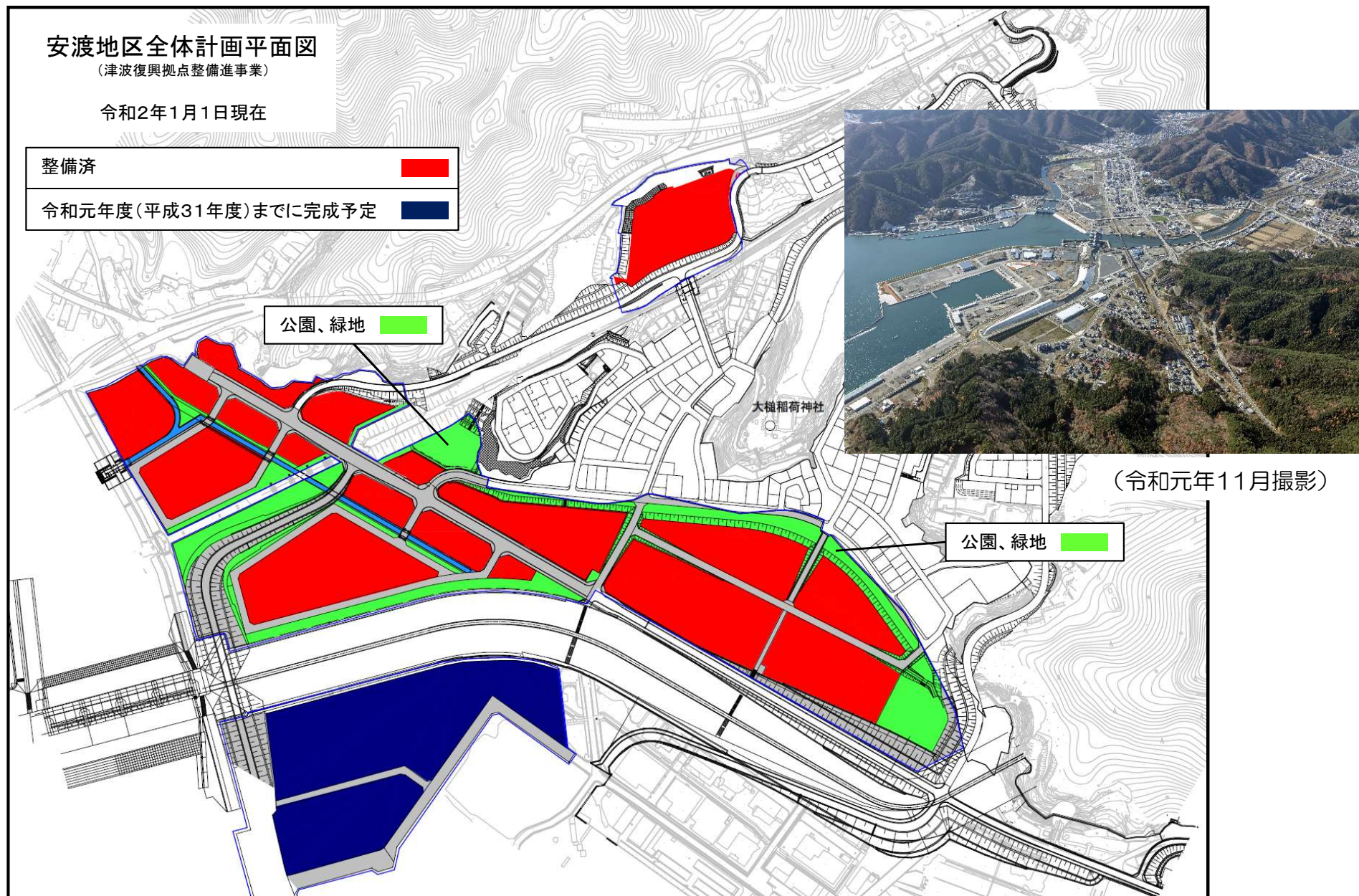


(3) 災害公営住宅



※各ブロックの最も早い箇所での入居予定時期

(4) 津波復興拠点整備事業



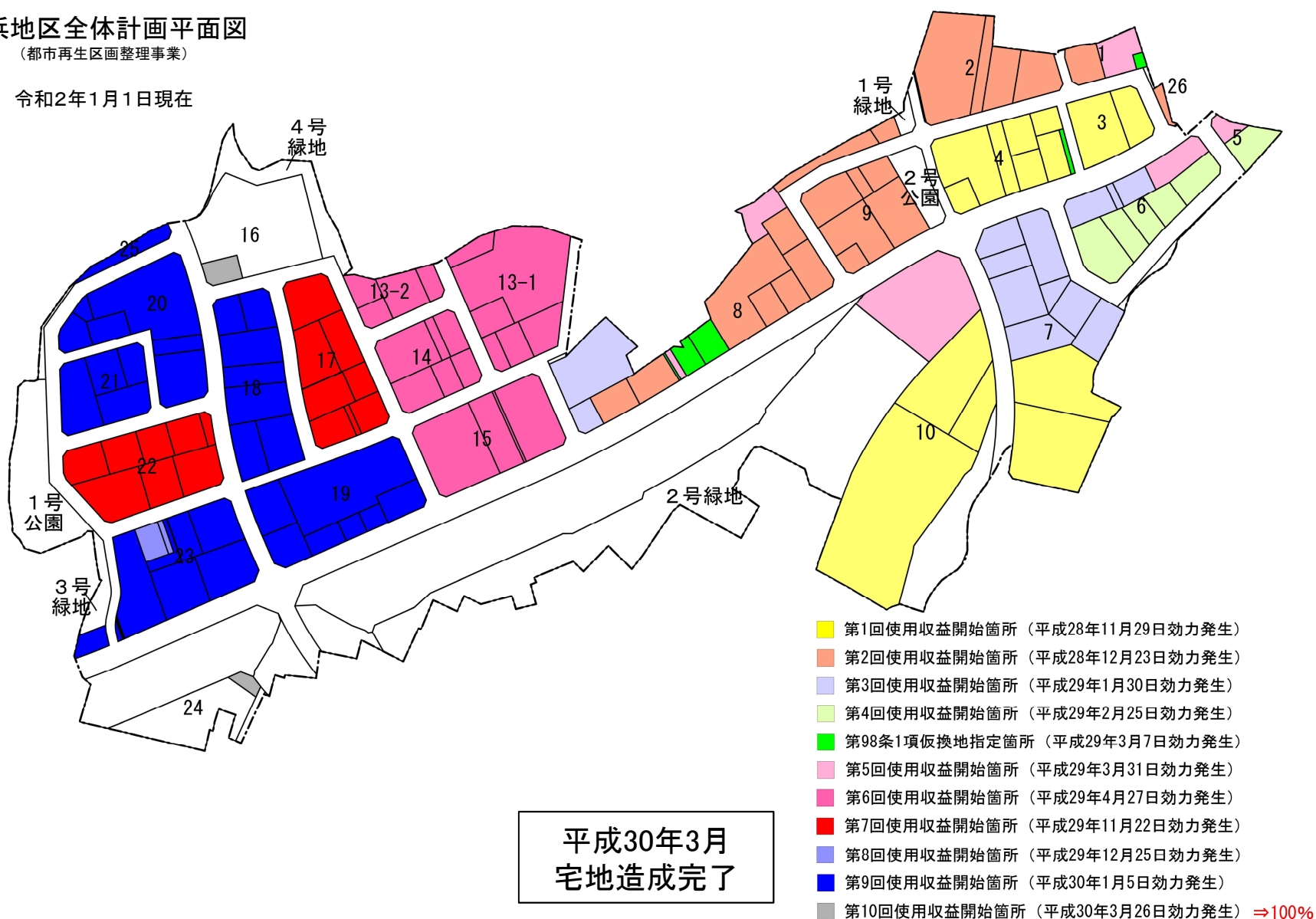
安渡地区津波復興拠点事業(19.9ha)

3. 赤浜地域 (1)土地区画整理事業

赤浜地区全体計画平面図

(都市再生区画整理事業)

令和2年1月1日現在



➤ 平成30年10月の換地処分公告を受け、清算金の徴収・交付手続き中

(2) 防災集団移転促進事業

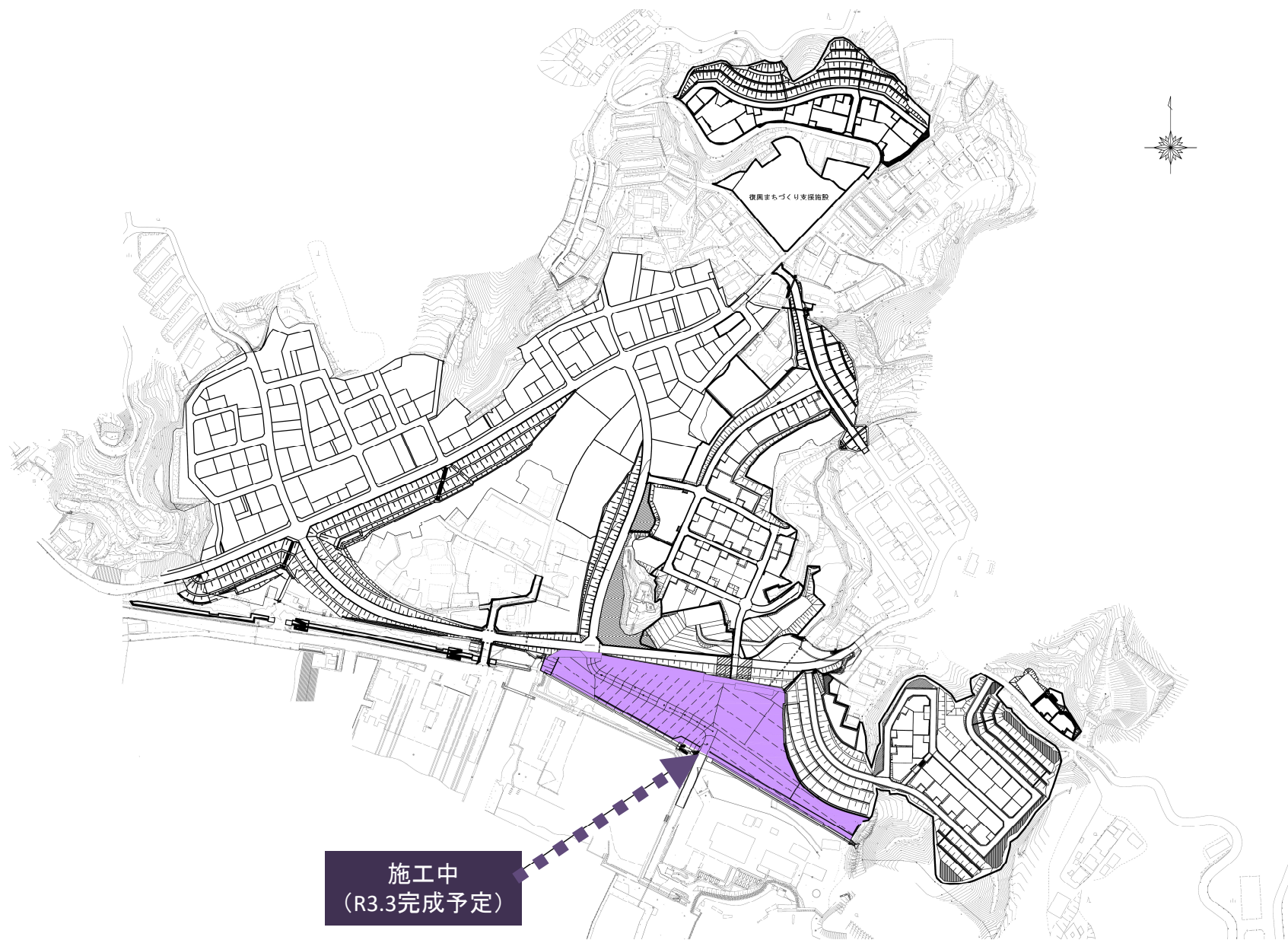
平成31年1月
宅地造成完了

防集①団地
(北側斜面)

完成 TP:26.7m



(3) 漁業集落防災機能強化事業

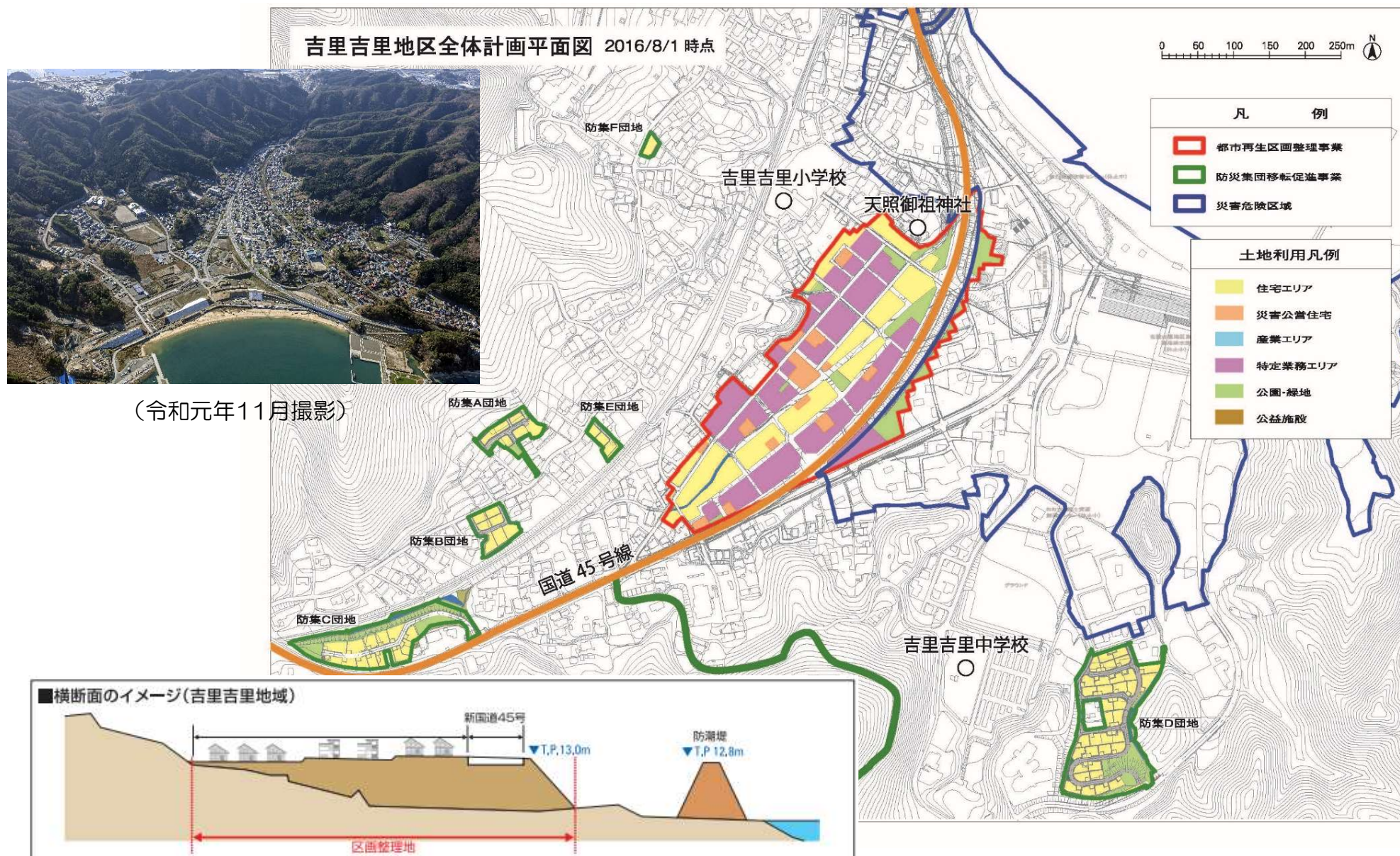


(4) 災害公営住宅

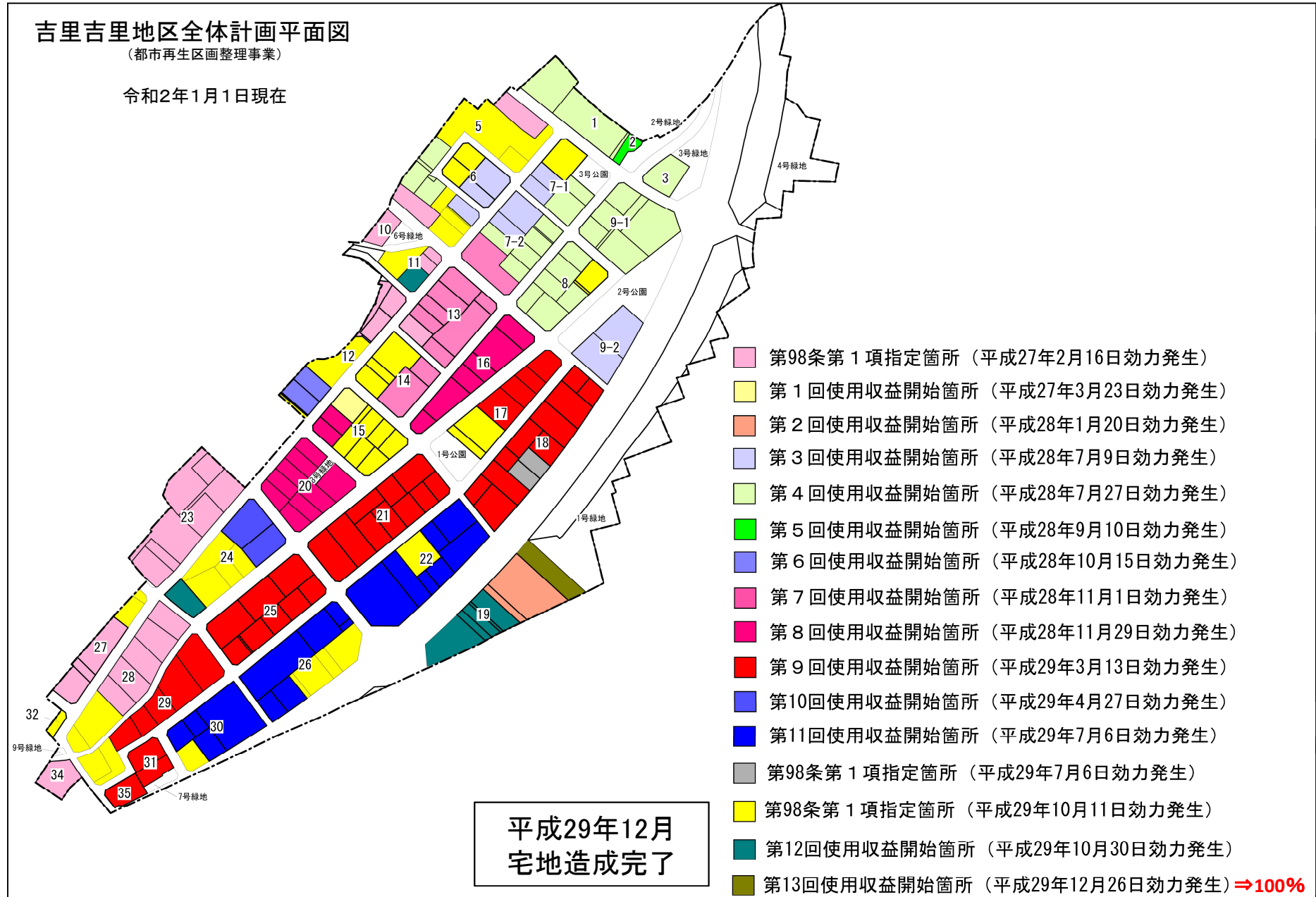


※各ブロックの最も早い箇所での入居予定時期

4. 吉里吉里地域



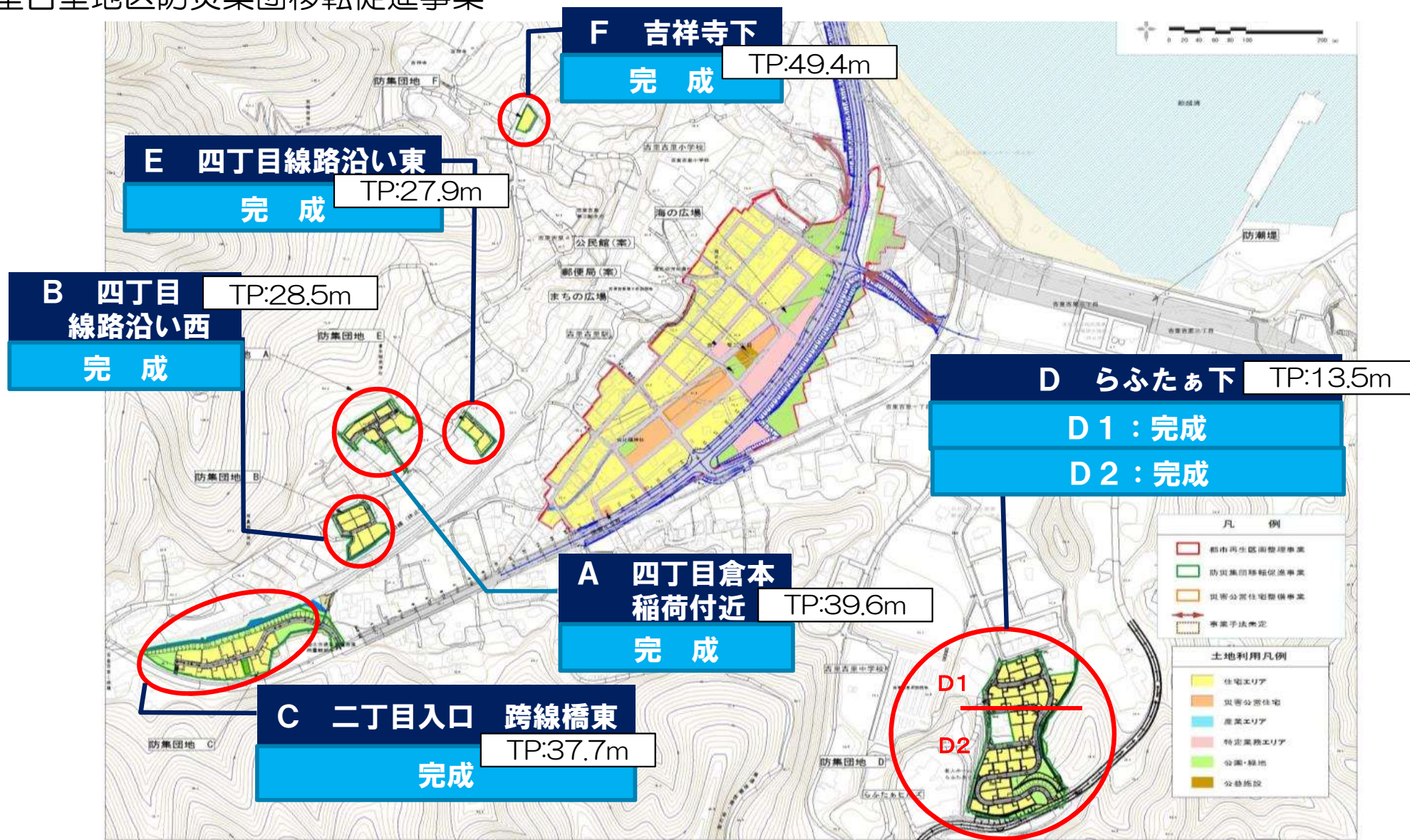
4. 吉里吉里地域 (1) 土地区画整理事業



➤ 平成30年3月の換地処分公告を受け、清算金の徴収・交付手続き中

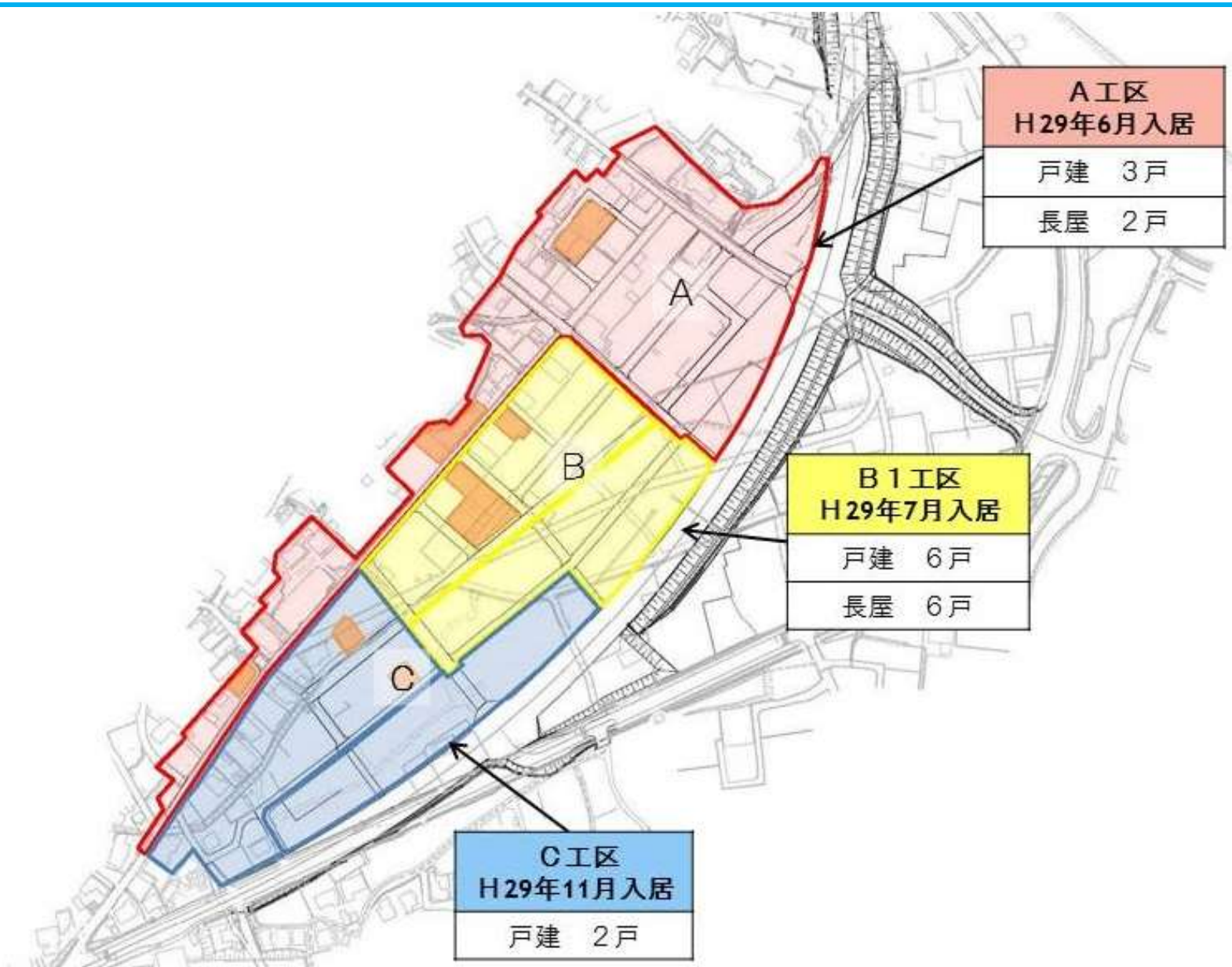
(2) 防災集団移転促進事業

吉里吉里地区防災集団移転促進事業



➤ 全地区造成工事完了

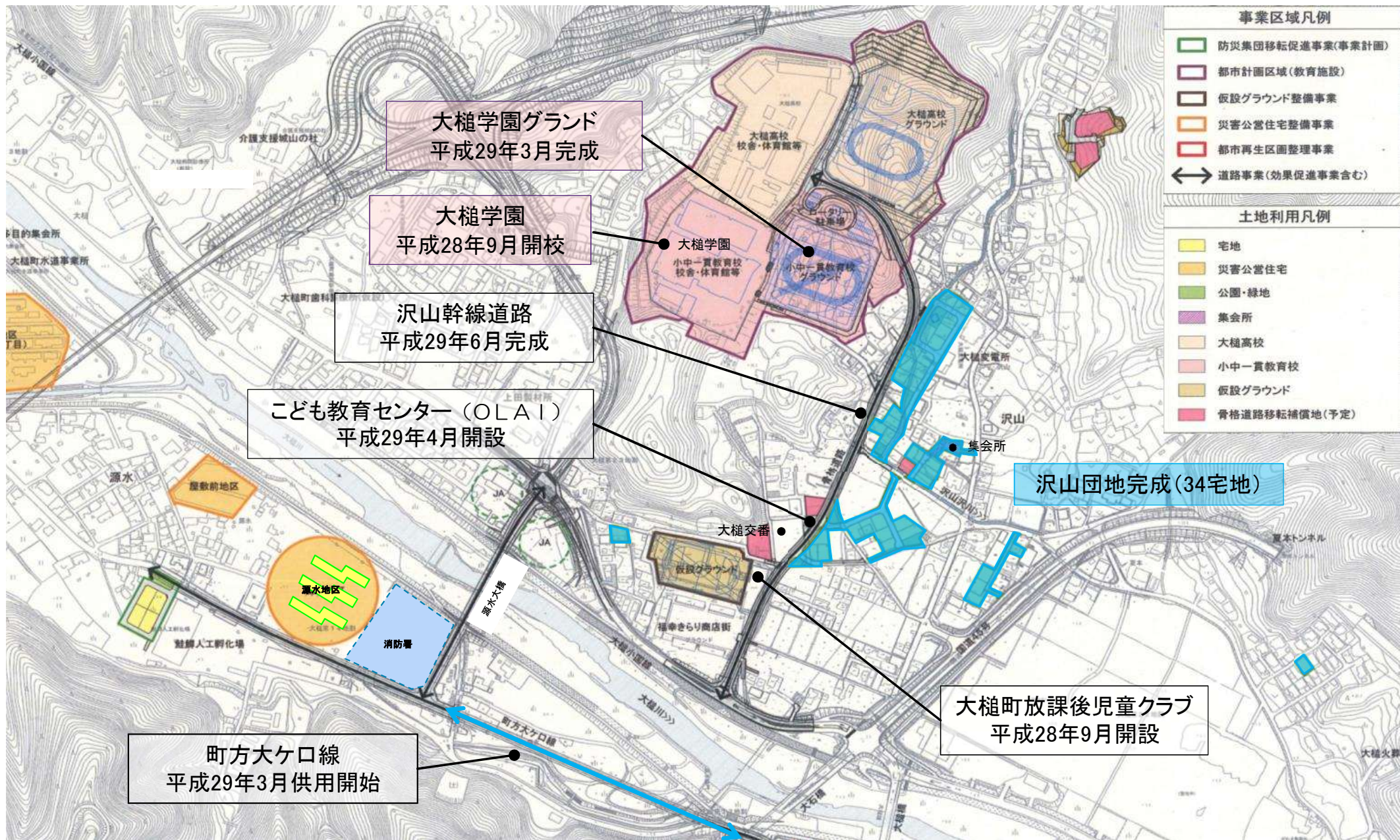
(3) 災害公営住宅



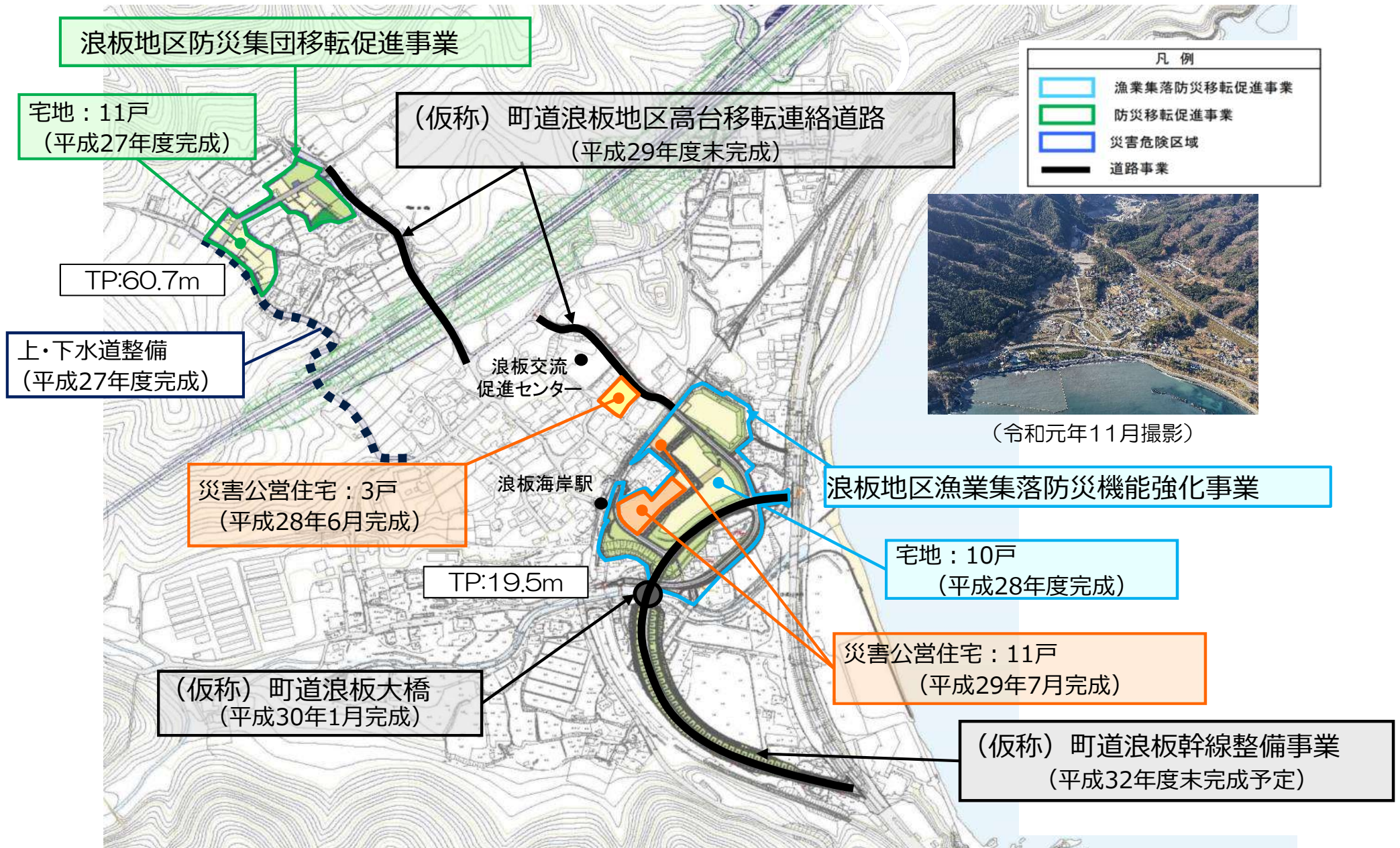
※各ブロックの最も早い箇所での入居予定時期

5. 沢山地域

(1) 整備状況



6. 浪板地域 (1)防災集団移転促進事業 (2)漁業集落防災機能強化事業 (3)災害公営住宅



V 各事業の問い合わせ先

項目			部署	連絡先
大	中	小		
I	東日本大震災津波の概要			
1	地震及び津波の概要		危機管理室	Tel 0193-42-8781
2	被害の状況等		危機管理室	Tel 0193-42-8781
3	町方地区の状況		企画財政課	Tel 0193-42-8712
II	第9次大槌町総合計画の概要			Tel 0193-42-8712
III	復旧・復興の進捗状況			Tel 0193-42-8723
1	町民生活の状況			
(1)	人口及び世帯数の推移		町民課	Tel 0193-42-8713
(2)	応急仮設住宅の設置状況		コミュニティ総合支援室	Tel 0193-42-8718
(3)	町外避難者数等		コミュニティ総合支援室	Tel 0193-42-8718
	児童生徒数		教育委員会事務局学務課	Tel 0193-42-6100
	生活保護受給者数		保健福祉課	Tel 0193-42-8715
2	町の復旧・復興の状況			
(1)	予算の状況		企画財政課	Tel 0193-42-8712
	復興交付金の推移		復興推進課	Tel 0193-42-8714
(2)	復興事業の進捗状況～職員数の推移～		総務課	Tel 0193-42-8710
(3)	復旧事業の進捗状況		復興推進課	Tel 0193-42-8723
(4)	復興事業の進捗状況		復興推進課	Tel 0193-42-8723
(5)	復興事業の進捗状況～災害公営住宅～		環境整備課	Tel 0193-42-8719
3	産業の状況			
(1)	生業の状況		産業振興課	Tel 0193-42-8725
	水産業の状況		産業振興課	Tel 0193-42-8717
4	公共施設の再建状況			
(1)	消防署		消防課（大槌消防署）	Tel 0193-42-3121
(2)	消防屯所		消防課（大槌消防署）	Tel 0193-42-3121
(3)	消防会館		消防課（大槌消防署）	Tel 0193-42-3121
(4)	県立大槌病院		保健福祉課	Tel 0193-42-8715
(5)	大槌学園		教育委員会事務局学務課	Tel 0193-42-6100
(6)	こども教育センター		教育委員会事務局学務課	Tel 0193-42-6100
(7)	公民館		教育委員会事務局生涯学習課	Tel 0193-42-2300
(8)	集会所		教育委員会事務局生涯学習課	Tel 0193-42-2300
(9)	避難路		危機管理室	Tel 0193-42-8781
(10)	大槌町文化交流センター		コミュニティ総合支援室	Tel 0193-27-5181
(11)	大槌駅観光交流施設		産業振興課	Tel 0193-42-8725

5	震災伝承		
(1)	納骨堂	町民課	Tel 0193-42-8713
(2)	デジタルアーカイブ	震災伝承推進室	Tel 0193-27-5181
(3)	生きた証	震災伝承推進室	Tel 0193-27-5181
(4)	震災伝承展示	震災伝承推進室	Tel 0193-27-5181
6	生活再建と支援		
(1)	地域復興協議会とコミュニティ協議会	企画財政課 コミュニティ総合支援室	Tel 0193-42-8712 Tel 0193-42-8718
(2)	自治会の設立状況	コミュニティ総合支援室	Tel 0193-42-8718
(3)	ボランティア数の推移	保健福祉課	Tel 0193-42-8715
7	スケジュール		
(1)	面整備	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(2)	災害公営住宅	環境整備課	Tel 0193-42-8719
IV	各地区の土地利用の状況		
1	町方地域、小枕・仲松地域		
(1)	土地区画整理事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(2)	防災集団移転促進事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(3)	災害公営住宅	環境整備課	Tel 0193-42-8719
(4)	津波復興拠点整備事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
2	安渡地域		
(1)	土地区画整理事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(2)	防災集団移転促進事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(3)	災害公営住宅	環境整備課	Tel 0193-42-8719
(4)	津波復興拠点整備事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
3	赤浜地域		
(1)	土地区画整理事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(2)	防災集団移転促進事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(3)	漁業集落防災機能強化事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(4)	災害公営住宅	環境整備課	Tel 0193-42-8719
4	吉里吉里地域		
(1)	土地区画整理事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(2)	防災集団移転促進事業	復興推進課	Tel 0193-42-8723
(3)	災害公営住宅	環境整備課	Tel 0193-42-8719
5	沢山地域		
(1)	整備状況	復興推進課	Tel 0193-42-8723
6	浪板地域		
(1)	整備状況	復興推進課	Tel 0193-42-8723
V	各事業の問い合わせ先		
		企画財政課	Tel 0193-42-8712